

國民優生法案委員會會議錄(速記)第五回

會議

昭和十五年三月十九日(火曜日)午前十時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 八木 逸郎君

理事村松 久義君 理事伊藤東一郎君

理事江原 三郎君 理事中野 寅吉君

青木 亮貫君 信太儀右衛門君

西田 郁平君 野方 次郎君

山川頼三郎君 曾和 義式君

世耕 弘一君 杉山元治郎君

田中 養達君 太田 正孝君

出席國務大臣左ノ如シ

厚生大臣 吉田 茂君

出席政府委員左ノ如シ

司法政務次官 星島 二郎君

司法省刑事局長 黒川 涉君

文部參與官 仲井間宗一君

文部省普通學務局長 中野 善敦君

厚生政務次官 一松 定吉君

厚生參與官 飯村 五郎君

厚生省體力局長 佐々木芳遠君

厚生省豫防局長 高野 六郎君

厚生省社會局長 新居善太郎君

厚生書記官 床次 徳二君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

司法事務官 福原 忠雄君

厚生技師 青木 延春君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國民優生法案(政府提出)

癩豫防法中改正法律案(政府提出)

○八木委員長 委員會ヲ開キマス——田中君

○田中委員 遺傳關係ヲ三千家族調査シタル云フコトデスガ、此處ニ列舉シタル遺傳性精神病、遺傳性精神薄弱、強度且惡質ナル遺傳性病的性格ト云フ風ニ、別々ニナツテ居ル管デス、三千家族ガ其ノ病氣ノ一ツニ付テ、凡ソ幾人ヅツト云フ數字ガ出テ來ル筈ダト

思ヒマスカラ、其ノ數字ヲ御示願ヒタイ

○床次政府委員 全體ノ者ニ付キマシテハ、到著ノ關係上、纏メテ之ヲ集計スルト云フ所マデ參リマセヌノデ、手許ニアリマシタモノダケヲ集計致シマシテ、御手許ニ家系調査ノ御報告ヲ差上ゲテ居リマス、之ニ依ツテ病氣別數字ガ御分リダト思ヒマスガ、

精神分裂病ニ付キマシテハ四百二十二人、分裂病ニ付キマシテハ八百八十五人、躁鬱病ニ付テハ八十八人ト云フ風ニ、ソレノ數字ガ現ハレテ居リマスカラ、此ノ數字ガ此ノ分ノ報告ノ基礎數字デアリマス

○田中委員 專門ノ方ニ御尋致シマスガ、三千家族調査ベタト云フト、非常ニ澤山ナ數ヲ調ベラレタヤウニ考ヘラレマスガ、之ヲ個々ニ割ツテ、行ツテモ其ノ中ノ幾ツカニ分類サレテ行キマス、是ハ病氣一ツニ付テ三人トカ、五人トカ云フコトガ、澤山アルノデハナイカト考ヘラレマス、今其處ニ書イテアルノハ、纏マツタ一ツノ數ナンデスカ

ラ、其ノ中ニ又分類サレテ居ルコト思ヒマス、サウスルト今舉ゲラレタヤウナ數字ハ、モウアナタ方專門家デモ、自分デ此ノ遺傳ハ確カナリト云フ、信念ガアルト云フ程ノ、

數デアルト御考デゴザイマスカ

○青木説明員 只今申上ゲマシタ數字ハ、是ハ精神病、精神薄弱及病的性格ニ付テ行ツタノデアリマスガ、其ノ數字ハ分裂病ニ付テ百八十五デアリマス、ト言ヒマスノハ、其ノ子供全體ヲ調べマス、ソレハ約千人近クニナルノデアリマスガ、其ノ千人近クノ中ニ何人出ルカト云フコトヲ見マスカラ、百八十五ト申上ゲマシタノハ、手掛リニ致シマシタ患者百八十五ト云フ意味デア

アルノデアリマス、サウシテサウ云フ風ナ千人近イ、九百十三人ノ子供デ、例ヘバ子供ニ出マス率ヲ——九百十三ト申シマスノハ、其ノ百八十五ヲ加ヘマスカラ千人ヲ越シマス、其ノ中何人出ルカト云フコトヲ

調ベルノデアリマス、ソレデスカ其ノ率ハ確實ニ信賴シテ宜シイと思ヒマスシ、外國ニ於キマスル調査ニモ、是ハ決シテ劣ルモノデハナイト信ジテ居ルノデアリマス

○田中委員 私人御尋スルノハ、アナタノ言フ澤山ノ子供ノ手掛リト云フ意味デナクテ、其ノ三千ト云フノハ、實際患者ニ付テノ三千デゴザイマスガ、ソレガ此處ニ列記サレタモノニ分類シテ行キマス、一ツノ「グループ」デナシニ、ソレヲ又幾ツカニ分類サレタモノデセウ、此處ニ書イテアリマスノハ、スルト一ツノ病歴ニ付テノ調査ト云フモノハ、五人カ七人カ——五十人カ七

十人ニナルノモ、偶ニハアリマセウケレドモ、是ハ私ハ非常ナ少數ナ調査デアラウト思フノデアリマス、其ノ少數ナル調査ヲ基礎ト

サレテ、アナタ方專門家デ是ガ大丈夫ダト云フ御考カ、ソコノ所ガ承リタイノデス、ソレカラ引イタ遺傳ノ關係ノ頭數ヲ聽イテ居ルノデハナイノデアリマス

○青木説明員 是ハ學問的ニ確實ニ信賴出來ルト、私達ハ信ジテ居ルノデアリマス

○田中委員 私人其處ニ非常ニ心配ヲ持チマスノハ、今ノ御説ノヤウニ、外國モ斯ウダト言ハレルガ、ソレハ無論參照サレルコトハ當然デスケレドモ、茲ニヤハリ民族ニ依ツテ遺傳ノ關係ガ大變達フノデヤナイカト云フコトヲ、私ハ憂ヘテ居リマス同時ニ、實ハ私モ御承知ノ通り長ク醫者ヲヤツテ居ルガ、其ノ點ガ一番分ラヌ、隨テ私モ責任上相當專門ノ先生ニ二三問ウテ見タノデアリマス、サウシテ其ノ結果ト自分ノ考ヘ方トヲ合セマス、外國ノ遺傳關係ガ果シテ日本ノ民族ニビシヤツト來ルカ來ヌカ、私ハソコニ問題ガアルト思ヒマス、此ノ問題ガ解決シテ統計ガ出タト云フコトデアリナラバ、是ハモウ安心スベキコトデアリマスガ、是ハアナタノ御承知ノ通り昨年ノ委員會ハナカツタ筈デス、一年間ニ三千調ベタト仰シヤルガ、其ノ三千、ハ之ヲ分類シテ見マスト極ク僅カナ數デアリカ、ソコニ本當ニ信念ヲ以テ之ヲ御出シニナツテ居ルノカドウカ、私は是ハ當初カラ決シテ案ニ反對スル意味デヤナイデスケレドモ、學問的ナ根據ガ斯ウダアダト仰シヤツテモ本當ノ專門家ハ寧ロ反對ダ、反對ト言フノデヤナシニ、分ラヌノデヤナイカト思ヘテナラス

付託議案
國民優生法案(政府提出)(第九五號)
癩豫防法中改正法律案(政府提出)(第一〇四號)

ノデアリマスカラ、ソレハ心配ナシ、遺傳ノ關係ハ民族ニ依ツテ變ラナイ、日本モ大體ソレデアルシ、外國モ斯ウダト、ハツキリト斯ウ云フ立場ニ立ツテ此ノ案ガ出來タノカ、私ハソコニ非常ニ實ハ疑問ヲ持タマス、ソレデ實ハ私今日旅行先カラ歸ツテ來タバカリデ、材料ヲ持タズニ妙ナコトヲ申スヤウデアリマスガ、専門家ノ所デ私ハ特ニ聽イテ參ツタノデ、此ノ間聽キタイト思ツタノデスガ、今申シタヤウニ、アナタノオ居デニナルコトヲ知ラナカツタモノデスカラ、深く追究シナカツタノデスガ、第三ニ「強度且惡質ナル遺傳性病的性格」トアリマシガ、是ハモウ獨逸デハ殆ド癡ル、學齡期マデ收容シテヤレバ、殆ド癡ルト云フ報告ガ極ク最近來テ居ル、是ハアナタノ御手許ニ參ツテ居ルト思ヒマスガ、是ハ相當ノ權威者カラ示サレマシテ、獨逸ノ學者ノ名モ實ハ示サレタノデアリマスガ、私ハ此ノ間殊更聽カズニ置イタノデスガ、今日ハ材料ヲ持ツテ居ラヌ爲申スコトハ差控ヘマスガ、サウ云フ報告モアルト云フコトヲ、實ハ權威者カラ聽イテ參ツタノデアリマス、サウ云フコトデアルナラバ、私ハ此ノ三號ト云フモノハ、最早不用デハナイカ、寧ロ削ツテ出スノガ本當デハナイカト云フ感シガスルノデアリマス、此ノ點ニ付デアナタノ御考ヲ、一ツ伺ツテ置キタイト思ヒマス

ニ付キマシテハ、其ノ學說ハ——私ハ甚ダ淺才デアリマシテ、マダ知ラナイノデアリマス、日本デモ病的性格ハ癡ルト云フコトヲ言ヒ出シタ人ハ、二三アリマシタノデスガ、併シ是ハ精神病學者ノ正統派ト申シマスカ、東京帝大ヤ、慶應大學、其ノ他ノ精神病學科ニ於キマシテハ、其ノ學說ハマダ決シテ承認サレテ居ナイノデアリマス、病的性格ト申シマスモノハ、中々遺傳性ノモノニ付キマシテハ、中々頑固デ治療ノ途ガナイト云フ點ハ、寧ロ精神病ヨリカヒドイモノガアルト云フコトハ、モウ決ツテ居ルト思フノデアリマス、承リマシタコトニ付キマシテ、御教ヲ賜レバ非常ニ幸ヒダト思ヒマス、獨逸ニ於キマシテ、遺傳性病的性格ガ表面上入ツテ居リマセヌノデスガ、獨逸ノ政府カラ出シマシタ、獨逸ノ斷種法ノ改正趣旨ニ依リマス、病的性格ノ中ニ分裂病質、精神分裂病トシテ、循環病質ト躁鬱病トシテ、癲癇病質ハ癲癇トシテ、ソレゾレ法律的ニモ、ソレカラ實際上ニモ扱フコトト云フ風ニ、チヤント指示シテゴザイマスシ、ソレカラ其ノ分類ニ入リマセヌガ、病的性格ハ、是ハ生來精神薄弱ノ一部トシテ行フ、生來性精神薄弱ト申シマスモノハ、全人格ノ總テノ方面ニ缺陷ノアルモノト申シマスルノデ、其ノ場所ニ依ルモノデハナイ、デアリマスルカラ、智能ノ方面ハ普通デアリマシテモ、情、意ノ方面ニ大キナ缺陷ノアルモノハ、之ヲ生來性精神薄弱トシテ扱フト云フ風ニ、四ツノ方向ニ分類フケテ、病的性格ニ入レルヤウニ致シテ居リマス、ソレデアリマスルノデ、獨逸ニ於キマシテモ、癡ルカラ入レナカツタノデハナカラウカト信ジテ居ルノデアリマス

○田中委員 ソコデ私ハは何カ水掛論ノヤウナ氣持ガシマスノデ、私ハ此ノ程度デ此ノ問題ハ止シテ置キマスガ、次ニ御尋シタイノハ、是ハ青木君トハ少シ意見ガ異ナリマスノデスガ、青木君ハ、モウ此ノ問題ニ付テハ議論ノ餘地ガナイト云フ風ニ言ハレルガ、私ハ是ハ一番議論ノ餘地ガアル問題デハナイカト云フ建前カラ質問ヲ續ケ、旁、自分ノ氣持モ申上ゲマス、是ハ遺傳ト云フ方ニ主體ヲ置クノデナシニ、無論遺傳モアリマセウガ、今ノ學說ニ決定シテ居ラヌ遺傳ト云フコトデナシニ、寧ロ環境ガ精神病ヲ生ムノデヤナイカ、又拵ヘル、斯ウ云フコトハ無論言ヒ得ラレルト思ヒマス、ソレニ一番直接ノ關係ノ深イモノハ「アルコール」デアル、酒ダ、酒ガ大體ノ素質ヲ惡クシテ居ル、ソレガ精神病ニモ罹カリ、色々ナ病氣ニ罹カリ易イト云フコトハ、是ハ爭ハレス事實デアリマス、ソレガ又家庭ノ悲喜劇ヲ生ム、色々ノ環境ガ、詰リ此ノ精神病ニナル、私ハ斯ウ云フ風ニ何カ知ラヌガ、常識ト云フト語弊ガアルカ知リマセヌガ、ソレデ之ヲヤラウ、少シデモ之ヲ社會カラ取除ケタイト云フコトデ、之ヲ主ニスルナラバ、ナゼ此ノ「アルコール」中毒患者ヲ此ノ中ニ入レナカツタカ、是非私ハ此ノ中ヘ「アルコール」中毒患者ヲ入レタイト思フ、政府ガ此ノ中ニ「アルコール」中毒患者ヲ入レナカツタト云フ根據ヲ、寧ロ私ハ今ニナツテ見マスレバ、オ互ニ之ヲ爭フヨリハ、之ヲ入レタ方ガ宜イノデハナイト云フヤウナ氣持ニ、政府ハナラヌモノカト思フノデアリマス、私ハ今朝ノ朝日新聞ノ切抜ヲ一寸持ツテ參ツテ來テ居ルノデアリマスガ、此ノ間ノ牛込ノ早稻田ノ養母殺

シ、是等デモ不幸ナ家庭ニ育ツタ女デ、サウシテ自分ノ養母ガ「アルコール」中毒患者デアツタ、其ノ「アルコール」中毒患者デアツタト云フコトヲ非常ニ悲觀シテ、自分ノ養子ニ其ノコトガ分ルノガカナハヌカラト云フ所カラ、アア云フコトヲシタト云フコトガ、今日ノ新聞ニアリマス、ソレデ若シ是等デモ「アルコール」ト云フモノガナカツタナラバ、此ノ恐ロシイ母親殺シト云フヤウナ悲劇モ起ラナカツタノデハナイカト云フコトガ、常識デ考ヘラレルノデアリマス、隨テ私ハ是非トモ此ノ際「アルコール」中毒患者デゴザイマスガ、之ヲ此ノ中ヘ入レテ戴キタイ、獨リ日本ダケデナシニ、現在獨逸モ之ヲ入レテ居リマス、私ハ寧ロ此ノ環境ヲ中心ニ、環境ノ方ヲ重ク取扱フト云フヤウナ、此ノ建前カラ、是非私ハ之ヲ入レテ戴キタイ、之ヲ要望スルト同時ニ、若シ政府ガ「アルコール」ヲ入レラレナシタコトニ付テ、何ゾ根據ガアルナラバ、私ハ此ノ際御示シテ願ヒタイ若シ根據ガナイナラバ、私ハ此ノ際政府ハ一ツ寧ロ此ノ環境ヲ主ニスシテ、之ヲ取上グル意思ガアルカナイカラ承リタイ

○高野政府委員 「アルコール」ハ、ヤハリ「アルコール」中毒ノ甚シキ場合ニ、惡イ子ガ生レルト云フコトガアリ得ルノデアリマス、嚴格ノ意味ノ遺傳デゴザイマセヌデモ、「アルコール」中毒ノ甚シキモノノ子ガ、必ズ惡イ子供ガ出來ル、醉ツバラヒノ子ハ、必ズ惡イ子供ガ出來ルト云フコトガ、ハツキリ分リマセヌガ、ヤハリ一ツノ不優生的問題ニナルト考ヘラレマス、ソレカラ又「アルコール」中毒ヲ起スヤウナモノハ、或ル素質ヲ持ツテ居ルカラ、起ルト云フ考

へ方モアルノデアリマス、デスカラ「アル
コール」中毒者ヲ見タトキニ、是ハ素因ニ
依ツテ「アルコール」中毒ニナツタモノデア
ルト云フ考ヘ方モアリマセウシ、又斯様ナ
ル「アルコール」中毒患者ハ、其ノ素因ノ如
何ヲ別ト致シマシテモ、胚種、詰リ人間ノ
卵ヲ害シマシテ、惡イ子ガ生レルト云フ危
險モ豫想サレマス、デアリマスカラ、是ハ
十分研究スル價值ノアルモノデアリ、サウ
云フ條件ヲ精査シマシテ、優生手術ニ該當
スルモノヲ發見シ得ルノデナカラウカト
思フ、是ハ一ツノ問題デアリマシテ、私共
是ハ研究ヲ十分シタイ、私共ノ此ノ優生法
ト、是ハ意見ガ多少異ナルカモ知レマセヌ
ガ、遺傳ヲ基礎トシマシテ作ツタ制度デア
リマスカラ、其ノ意味ニ於テ「アルコール」
ノ問題ハ、尙ホ研究ノ餘地ガアル、殊ニ外國
ノ非常ニ惡質ノ「アルコール」中毒患者ノ澤
山アル場合ト、事情モ異ルヤウニモ考ヘラ
レマスノデ、是ハ十分ニ研究シテ、詰リ
此ノ法律ヲ完成スル——追テ又完成ノ機會
モアルベキト存ジマスルノデ、所謂漸進主
義ニ於キマシテ一應外シテ置イタ、斯ウ云
フ風ニ御諒解ヲ願ツタト思ヒマス

○田中委員 私ハ此ノ精神病ノ遺傳關係コ
ソ、マダ定説ハナイガ、酒ガ胚種ヲ漸次惡
質ニシテ行キ、ソレガ癲癇テハ精神病ニ罹リ、
而モ其ノ惡質ノ「アルコール」中毒患者ノ家
庭ガ精神病患者ヲ作ル、是ダケハハツキリ
シテ居ルノデアリマス

○八木委員長 サウハツキリシテ居リマセ
ヌ

（會和委員）委員長何ヲ言フ、討論デハ
ナイ「ト呼フ」

○田中委員 私ハサウ信ジテ居リマス、今

朝ノハ一例デスガ、是ハ幾ラデモアルコト
デゴザイマス、私ハ酒ト云フモノノ環境ガ
精神病ヲ作ルト思フ、同じ精神病ノ遺傳素
質ヲ持ツタ二人デモ、環境ノ良イ家庭ニ育
ツタ者ト、環境ノ惡イ家庭ニ育ツタ者トハ、
環境ノ惡イ方ニ發病スル者ガ多イ、是ハ定
説デス、私ガ此ノ間中カラ色々ナ材料ヲ頂
戴シタリ、色々ナ質問ヲシタリスルノハ、
實ハココヲ根據ニシテ致シテ居ルノデアリ
マス、私ハ此ノ位ナ定説ハナイト思フ、之
ヲナゼ先ヘ御決メニナラズニ、マダ日本ノ
民族ニハハツキリシテ居ラヌモノヲ主ニシ
テ、而シテ此ノ方ヲ自由ニサレルノデスカ、
其ノ氣持ガ私ニハ分ラナイ、私ハ此ノ法案
ノ趣旨ハ大賛成デアリマス、大賛成ナレバ
コソ、ドウカシテ是ガ完璧ヲ期シタイト云
フノガ、私ノ念願デアリマス、ソレナラバ
私ハ之ヲ入レテヤツテ戴キタイ、サウシテ
少シデモ斯ノ如キ疾病ニ罹ラヌヤウナ用意
ヲシテヤルト云フコトハ、私ハ法ノ精神カ
ラ言ツテモ、非常ニ結構ナコトデハナイカ
ト信ジマス、併シ今高野サンガ、若シモ是
ハ遺傳ヲ中心ニシテヤツタ法律案デカラト
云フコトヲ、盾ニナサルト云フノダト、玆
ニ非常ニ恐ロシイ矛盾ハ、アノ癲癇デス、今
マデ遺傳ダト云フテ居ツタモノデスカラ、
遺傳デナイト云フノデハナイデスガ、此ノ
學說ダケハ決ツテ來タノデス、遺傳ヲ中心
ニ斯ノ如キ法律案ヲ出サレルナラバ、癲病
ハ遺傳ダト云フノデ斷種ヲシテ居ツタガ、
遺傳デナイト學說ガ決ツタラ、同時ニソレ
ヲ止メラレルノガ普通ナンデス、ソレヲ今
度遺傳ガ遺傳デナイト決ツタモノヲ、癲
斷種サレル、サウスルト今アナタノ言ヒナ
サレルコトハ、非常ニ矛盾ガアル、斷種ハ

遺傳ヲ中心ニ考ヘテヤツタノダト言ヒナサ
ル、片一方ハ遺傳デナイト決ツタモノヲ、
癲斷種スルト云フコトニナルト、私ハ玆
ニ非常ニ主客大顛倒ガアルヤウナ氣ガシテ
ナリマセヌ、ソレダカラ私ハ此ノ間一松サン
ニモ御尋シタノハ、之ヲモウ少シ常識的ニ
判斷シテ——癲病ハ折角遺傳ニアラズトナ
ツタ、癲病患者ハ是ガ爲ニ大變救ハレタコ
トト思ヒマス、今マデハ家系遺傳デアルト
言ハレテ居ツタモノガ、遺傳デナイト決ツ
タ時ノ癲病患者ヤ、其ノ關係者ノ喜ビト云
フモノハ、非常ニモノダト私ハ思ツテ居リ
マス、併シ實際問題トシテハ、色々ナ支障
ガアルカラヤハリ斷種ヲヤル、ソレ等同志
ガ結婚シ、夫婦生活ヲヤルニ於テハ、是ハ
斷種ヲシタ方ガ宜イノダカラ、ソレハ一ツ
ヤラウ、此ノ精神ニハ私ハ決シテ反對シテ
居ルノデハアリマセヌ、現在先驅國民モヤ
ツテ居ルノデスカラ、此ノ法案ニモアルヤ
ウニ、故ナクシテ斷種ヲシテハイカヌガ、
ソレハ故ガアルノダ、私ハ法律ノ解釋ハ知
リマセヌガ、是ハ明カニ故ガアルノダ、ソ
コノ所ハ難シク解釋スルノデナク——併シ
折角此ノ法律ガ出來タ爲ニ、癲ノ斷種ヲヤ
ルト云フヤウナ、ソナ馬鹿ナ恐ロシイ矛
盾ハナイト思フ、而モ癲ノ斷種ヲヤラレル
根本ハ何處ニアルカト云ヘバ、癲病患者同
志ノ子供ハ癲病ニ罹ラズ、是ハ間違ヒノナ
イ事實デス、ケレドモ如何ニモ其ノ子供ガ
可哀相ダカラ、是ハ斷種スルノデアル、私
ハ此ノ氣持ハ分リマスケレドモ、生レタ子
供ガ不幸ダカラ、病氣ハ何モ持ツテ居ラヌ
ガ、之ヲ斷種スルト云フナラバ、是ハ獨リ
癲病患者ダケデナク、モツト——幾多ノモ
ノヲ斷種セナケレバナラスト云フ結論ニナ

ツテ參リマス、併シナガラ此處デ私ハ、ア
ナタノ舉足ヲ取ル積リデハ勿論アリマセヌ
ガ、今マデ故アルノダトシテ、故アルノハ
今マデ通り斷種ナサルコトハ惡イコトデハ
ナイト思フ、又法律モ其ノヤウナニ解釋サ
レルノハ、國家ノ爲ダト思ヒマス、折角遺
傳デナイト決ツタモノヲ、而モ今マデ言ハ
レタヤウニ、遺傳ダカラ斷種スルト云フ法
律ヲコナラデ使ハレルコトハ、非常ニ私ハ
玆ニ矛盾ガ起ツテ參ルヤウニ思ヒマスガ、
ソレダカラ總テ之ヲ理窟ヲ抜イテ、常識的ニ
扱ツテ、是ハ環境カラ來ルノダ、實際上其
ノ環境ニ成タケ置カヌヤウニシヤウ、其ノ
代リ片方ニ——法律ノ解釋ハ私ハ存ジマセ
ヌガ、ヤハリ故アルモノトシテ、今マデ通
リサウ云フ不幸ナ者ヲ、成ベク減ラスヤウニ
スルト云フ建前ニハ、私ハ反對ハシナイノ
デアリマス、斯ウ云フ建前デ、此ノ法律ノ
成立ヲ望ムト云フ氣持デ行カレルナラバ、
私ハ雙手ヲ舉ゲテ賛成致シマス、學問的ニ
斯ウダ、アアダ、是ハ遺傳ダト言ハレマス
ト、私ハ遺憾ナガラ反對シナケレバナラス、
是ガ爲ニ色々遺傳デナイ者ヲ斷種スルト云
フ、馬鹿ナ恐ロシイ矛盾ノアルモノヲ今爲
サルト云フナラバ、默ツテ賛成スル譯ニハ
行カヌ、私ノ良心ガ許サヌ、私ハ之ヲ折角
御出シニナルノデスカラコダハラズニ、ア
ア云フ癲ノ斷種ナドハ寧ロ御止メニナツ
テ、今マデ通り故アルカラ、本人ノ希望デ
モアルカラト云フ建前デ、癲ノ方ヲ御取扱
願ヒタイ、而シテ此ノ法律モ常識カラ、サ
ウ云フ建前カラ、非常トモ惡質「アルコー
ル」ヲ一ツ入レテ貫ツテ、サウシテ成ベク
此ノ病氣ニ罹ラヌヤウニト云フ建前デヤツ
テ戴キタイ、而シテ私ハ此ノ事ヲ宣傳ナサ

ルニハ、餘程旨ク宣傳シナイトイケナイト
思フ、昨日モ私ノ「ポスト」ノ中ニ、斯ウ云
フ悲惨極マル手紙ガ來テ居ツタ、ソレハ娘
サンカラ來タノデアアル、オ母サンハ精神病
デス、今斷種法カ何カ知ラスガ、恐ロシイ
法律案ガ出テ居ル、私ノ演説ノコトヲ聞カ
レタラシイガ、細々ト書イテアル、何カ知
ラスガ、自分ノ家系ガ斷種トカ云フ恐ロシ
イ手術ヲ受ケテ、國家カラ忌ハシイモノト
シテ取扱ハレルト云フ、是デハ自分ノ前途
ハ一生生キテ行ク氣ガセスト云フヤウナコ
トヲ書イタ、實ニ憐レナ手紙ガ來テ居リマ
スガ、私ハ其ノ氣持ニハ無理ハナイト思ヒ
マス、精神病ト云フモノハ恐ロシイ、斷種
スルノダ、オ前ノ家系ハ駄目ダト云フ氣持
ヲ國民ニ植付ケズニ、寧ロ私ハ環境其ノ他
ガ斯ウ云フコトニナツテ居ルノダカラ、皆
考ヘナケレバイカスト云フ建前デ、之ヲヤ
ツテ行キマスナラバ、今日マデノ癩病患者
ハ、自分ノ家系ハ癩病ダト言ツテ、世間デ
アレ程非難サレテ居ツタモノガ、今日ハモ
ウ遺傳デハナイノダ、有難イコトダト、心
ノ中デ非常ニ喜ンデ居ルト思ヒマス、折角
今度此ノ法律ヲ作ルノデアリマス、私ハ此
ノ法律ニ國民ガ喜ンデ賛同スルヤウナ氣持
ヲ作ツテヤルコトガ、非常ニ大事ナコトダ
ト思マス、私ハ其ノ意味合カラモ、是非ト
モ此ノ社會ニ害ヲ流シ、實際誰ガ見テモ認
メテ居ル、此ノ惡質ノ「アルコール」中毒患
者ヲ入レルノダ、斯ウナレバ私ハココニ來
テ居ル手紙ノヤウナ、ヤラレル方ノ家族ノ
氣持ノ上ニハ、非常ニ感謝サレルノデヤナ
イカト思フ、是モドウカ一ツ考慮ノ中ニ
入レテ、折角御作リニナルノダカラ、是非
其ノ事ヲ御願申上ゲタイノデアリマス、局

長サンが見エテ居リマスカラ、此ノ間一寸
私ハ質問シタノデアリマスガ、此ノ病的醗
酐デアリマス、病的醗酐ニ依ツテ或ハ人殺
ヲヤツタトカ、放火ヲヤツタトカ、或ハ強
姦ヲヤツタトカ云フヤウナコトガ今マデア
リマスガ、是ハ今マデノ法律デハ無罪ニナ
ツテ居リマス、ケレドモ是ハ病的醗酐ダカ
ラ、酒ヲ飲マナカッタラ、普通ノ常人トハ
變ラヌノデアリマス、偶ニ飲ンデ居ツタ間
ノ犯罪行為ト云フモノハ、病的ダト云フコ
トデ、今日無罪ニナツテ居リマスケレドモ、
少クトモ酒ヲ飲ミサヘシナケレバ、此ノ犯
罪行為ハ起ラスノデアリマス、酒ヲ飲ムコ
ト自體ガ犯罪行為ノ前提ダ、飲ミサヘシ
ナケレバ宜イノデアリマス、私ハ之ヲ無罪
ニスルト云フコトデナシニ——法ノ輕重ハ
私ハ論ズルノデハアリマセヌガ、兎ニ角是
ハ明ニ罪ガアルノデヤナイカ、酒ヲ飲マナ
ケレバ宜イノデス、飲メバ起ルコトハ、自
分デモ分ツテ居リマスガ、ソレヲ飲ムコト
ヲ抑ヘルコトガ出來ズニ飲ム、スルト酒ヲ
飲ンダト云フコトガ、モウ動機デアリマス、
私ハ此ノ解釋ハ存ジマセヌガ、國家トシテ
ハ是非是ハ法ノ改正ヲナサツテ、是非トモ
茲ニ一ツ、是等モ法ニ依ツテ何トカ取締、
處罰スルト云フコトガナケレバナラスト、
私ハ斯ウ考ヘマスガ、是等ニ付テノ御考ヲ
伺ツテ置キタイト思ヒマス

カラ聽イテ居リマスシ、本會ノ御質問モア
リマス、田中サンノハ質問ト云フヨリハ、
寧ロ田中サン自身ノ學說ナンデアリマス、
確ニ學說デス、ダカラ此ノ學說ヲ此處デ闢
ハシテ居ツテハ、何時マデ經ツテモ盡キマ
セヌカラ、學說デナシノ質問ダケニシテ下
サイ

○田中委員 イヤ學說デハアリマセヌ
(會和委員 委員長、ソレハ越權ダ)ト呼
ビ、其ノ他發言スル者アリ)

○一松政府委員 一寸簡單ニ御答致シマス
ガ、其ノ點ニ對シマシテハ、只今豫防局長
モ御答致シマシタヤウニ、詰リ優生法ノ建
前ト致シマシテハ、アナタノ仰セニナルヤ
ウニ、成タケ幾多ノ惡質ヲ除去シテ、國民ヲ
シテ益、優生ナラシメルコトガ目的デアリ
マスカラ、今アナタノ仰セニナルコトハ、私
承ツテ見ルト大イニ理窟ガアルト考ヘル、
吾々素人ノ常識カラ見レバ、直チ今ニデ
モ入レテ、アナタノ御希望ニ副ヒタイト思
ツテ居ルノデアリマスガ、其ノ點ハ豫防局
長カラ御話ノアリマスルヤウニ、又委員長
ノ御考モアリマスルヤウニ、マダノ多少
ノ研究ノ餘地ガ殘サレテ居ルヤウニ思フノ
デアリマスカラ、其ノ點ハ引續キ厚生省ニ
於テモ十分ノ調査研究ヲシテ、サウシテア
ナタノ仰セニナルヤウナコトガ、ハツキリ
致シマシタ以上ハ、勿論之ニ附加ヘマシテ、
サウシテ完璧ヲ期シタイ、斯様ニ考ヘテ居
ルノガ、厚生省ノ建前デアリマスルカラ、
入レナイト云フノデハナイ、漸進主義ヲ執
ツテ居ルノダ、斯ウ云フ點デ一ツ御諒承ヲ
願ヒマシテ、今回ハ此ノ程度デ御許シヲ願
ツテ、研究ノ結果、成程田中委員ノ主張ハ、
確ニ理ガアツタノダト云フコトニナリマス

レバ、ソレ等ノコトヲ入レルコトニ、少シ
モ吝カデナイト云フコトダケヲ、私カラ申
上ゲテ置キマス

○黒川政府委員 只今ノ御尋デアリマスガ、
飲酒ノ習慣ノアリマス者ガ、飲酒ノ結果罪
ヲ犯シタ、斯ウ云フ場合ニ、犯罪行為ノ當
時ニ於キマシテ、所謂刑法上ノ責任能力ガ
アルカドウカ、斯ウ云フ問題ハ、結局犯罪
行為當時ニ於キマスル本人ノ意思能力ト
カ、或ハ極ク簡單ニ通俗ニ申上ゲマスケレバ、
意識程度ト云フモノガ、ドウ云フ狀態デア
ツタカト云フコトニ依リマシテ、ソレニ對
シテ刑罰ヲ科スルコトガ、法律上可能カド
トカト云フコトニ相成ルノデハナイカト思
ヒマス、只今御示シニナリマシタヤウナ、
酒ヲ飲マナケレバ常人ト變ラナイ、酒ヲ飲
ムトスツカリ其ノ意識狀態ガ變ツテシマヒ
マシテ、サウシテ其ノ間ニマア無我夢中ノ
裡ニ罪ヲ犯ス、斯ウ云フ風ナ狀態ノモノダ
ト致シマスルト、所謂病的ナ者ト云フコト
ニ相成ルノデハナイカト思ヒマス、隨ヒマ
シテ常人ト同ジ能力ヲ、其ノ當時ニ於テ持
ツテ居ラス、斯ウ云フコトニナリマス、
刑法ノ規定ニ於キマシテ、或ハ心神耗弱者
デアルトカ、或ハ又心神喪失者ト云フコト
ニナリマシテ、ソレハ刑ガ免除サレルト
カ、或ハ責任無能力者ト云フコトデ、御示
ニナリマシタヤウナ結果ニ相成ルノデハナ
イカト思ヒマス、隨ヒマシテ所謂酒ヲ飲ン
ダ爲ニ、精神ガ攪亂スルト云フヤウナ病的
ノ者ダト云フ場合ニハ、多クノ場合、只今
申シマシタヤウナ結果ニ相成ルノデハナイ
カト思ヒマス、併シナガラ人ヲ殺スノニ白
面デハ、素面デハイカヌカラ、一ツ景氣好
ク一杯引掛ケテ行クト云フヤウナ、斯ウ云

フ風ナ状態デ酒ヲ飲ンデ、酒ノ勢ヒデ罪ヲ犯ス、斯ウ云フ風ナ場合ニハ、是ハ曩ニ申上デマシタヤウナ心神耗弱デアルトカ、或ハ心神喪失ト云フヤウナ規定ノ適用ヲ受ケルモノデハナイ、斯様ニ私共ハ考ヘテ居リマス、ソレダケ申上デテ置キマス

○田中委員 無論私ノ尋ネルノハ、一杯飲ンデ一ツ人ヲ殺シニ行ク、是ハ當然罪アルモノト考ヘラレマスガ、病的酩酊ト云フノハ、飲ミサヘシナケレバ宜イガ、飲メバ直グムラノト病氣ガ起ル、酒ガ醒メテシマヘバケロツトシテ常人デス、サウスルト飲ミサヘシナケレバ一切ノ犯罪行為ハ是ハナイノデアアル、飲ンデヤレバ、無論其ノ時ハ心神喪失ノ状態ニ居リマス、ソレハ或ハ其ノ時ノ精神状態ハ、法ハ無罪カモ存ジマセヌガ、飲ミサヘシナケレバ起ラス、酒ヲ飲ム其ノ事ガ、モウ其ノ罪ヲ犯ス前提ナンデアリマス、私ハ是ハ抑ヘ得ラレヌノデハナイカ、若シ抑ヘ得ラレモト云フ解釋ヲシテ、ソレナラバコゴデ俺ハモウ飲ンデハ工合ガ悪イケレドモト言ツテ飲ム、サウスルト飲メバ、俺ハ悪イコトヲスルノダト云フコトデアレバ、其ノ直前ハ決シテ心神喪失者デナイノデアリマスカラ、其ノ建前カラ行ケバ、悪性ノ「アルコール」中毒患者、病的酩酊ト云フモノモ、ヤハリ法ノ制裁ガ當然アルベキモノト私ハ思フノデアリマス、ソコノ所ノ解釋ハドウデアリマスカ

○黒川政府委員 只今ノ刑法ノ解釋ト致シマシテハ、犯罪行為ノ當時ニ心神喪失ノ状態ニアリマスレバ、是ハ刑事責任ヲ科スルコトハ出来ナイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、但シ現行法ノ下ニ於キマシテハ、所謂保安處分ト云フモノハアリマセスケレドモ、左様ナ飲酒ノ習癖アル者ニ對シテ、ソレガ犯罪ノ原因ニナリマスモノ、其ノ飲酒ノ習癖ト云フヤウナモノヲ、矯正スル所ノ方法ヲ講ズルト云フコトガ、ヤハリ刑事政策ノ上ニ於テ必要ダト云フコトハ、一般ニ論議サレテ居リマス、隨ヒマシテ目下司法省ニ於キマスル刑法ノ改正委員會等ニ於テ、左様ナ問題ガ論議セラレテ居リマシテ、既ニ發表セラレテ居リマス所ノ刑法ノ改正草案ノ中ニハ、飲酒ノ習癖アル者ニ對シテ、強制處分ノ言渡ヲナスコトガ出来ルト云フ規定モ、設ケラレテ居ルヤウナ次第デアリマス、現行法ノ下ニ於キマシテハ、左様ナ保安處分ノ規定ガゴザイマセスカラ、先程申シタヤウナ結論ニナルコトト存ジマス

○田中委員 サウスルトアナタ方ノ方デハ、其ノ惡質ノ病的酩酊ニ對シテ新シク法律ニ依ツテ、ソレヲ何トカ一ツ制裁スルト云フ研究モ相當御積ミデスネ、ソレハアナタ方ノ常識デハ、何時頃其ノ法律ガ出来ルトコトニナルノデアリマスカ

○黒川政府委員 是ハ目下司法省ニ於キマシテ、刑法改正ノ委員會ガ進行中デゴザイマス、隨テ何時此ノ刑法改正ガ議會ニ提案ニナルカト云フコトヲ、私カラ正確ニ申上ゲルコトハ出来マセスケレドモ、刑法ノ總則ノ方ハ一應起草ヲ終ヘマシテ、サウシテ公表シテ居ルヤウナ次第デアリマス、各論ノ方ハ只今進行中デアリマシテ、是ハ一應ノ起草ヲ終リマシテ、昨年末ニ一應ノ形ダケハ出来テ居ルヤウナ状態ニマデ進行シテ居リマス、左様ナ状態デアルト云フコトダケ申上ゲテ置キマス、唯私カラ何時是ガ提案ニナルカト云フコトハ、一寸申上ゲ兼ねルト思ヒマス

○田中委員 ソレト關聯シテ、ヤハリコゴデ病的情慾昂進ノ場合モ、無論考ヘラレルノデアリマス、強姦ヲヤツタトカ、此ノ間中アチラコチラデ女ヲ突イタリ、斬ツタリシタヤウナ者モ、一種ノ病的ナ者デアルト思ヒマスガ、サウカルト私ハ此ノ間モ申シタヤウニ、ドウシテモ此ノ法律ノ中ニ、一ツ去勢ノ項目ガナケレバナラヌト思フ、是ガ非常ニ必要ダト思フ、外國ノ例ニモ入ツテ居リマス、是ハ獨リ病的酩酊ダケデナシニ、斷種ト同時ニ又起ル問題デアリマスカラ、政府ハ此ノ中ヘ去勢ヲ加ヘル御意思ハナイカドウカ、御尋シタイ

○高野政府委員 此ノ問題モ、申スマデモナク此ノ案ニハ入ツテ居リマセヌガ、去勢ニ依ラザレバ目的ガ達セラレナイト云フ場合ガアルカナイカハ、篤ト研究シマス、今直ダ入レル意思ハアリマセヌガ、完成ヲ期スル意味ニ於テ、篤ト考ヘタイト思ヒマス

○田中委員 最前私が申シタヤウニ、此ノ法律ヲ作ツタガ爲ニ「レブラ」ノ斷種ヲヤラレルノデアリマスカラ、ドウデス、政府ハ最前私が申シタヤウナ建前カラ、本法ガ出来タ爲ニ、斯ウ云フモノヲ作ラナケレバナラヌト云フコトデナシニ、此ノ癩ノ斷種ノ方ハ、故ガアルカラト云フ今マデノ手續ニナサル、私ハ是ハ本法ノ贊否ヲ決スル上ニ於テ、非常ニ重要ナ意義ガアルト思ヒマスカラ、政府ノ意思ヲモウ一應伺ヒタイ、徹底シテ斷種ヲヤルト云フ御考カ、ソコハ常識デ何トカシテ宜イト云フ御考カ、其ノ點ヲ承リタイ

○高野政府委員 是ハ前ニモ申上ゲタ積リデアリマスガ、氣持ニ於テハ御話ノ通り私共感ジテ居ルノデアリマス、唯此ノ優生法ガ成立致シマス、今ノ故ナクト云フ解釋ノミデハ實際ニ支障ガアル、斯ウ云フ解釋ノ下ニ、癩ノ豫防法中ノ改正ヲ考ヘタノデアリマス、考ヘ方ハ全然同ジナノデスガ、此ノ癩ノ豫防法改正ナシニハ、癩ノ優生手術ト申シマスカ、斷種ヲ實行スルノニ法規上ノ支障ガアル、斯ウ云フ意味ナノデアリマス、是ハ實ハ司法省ノ解釋モサウデアリマス爲ニ、研究シタ結果斯ウナツタノデアリマシテ、現在之ニ依ラナケレバ困ル、斯ウ云フ意味ニナツテ居リマス

○田中委員 私ハ理窟ヲ離レテ高野サンニ御尋シマスガ、アナタハ醫者ト云フ建前カラ、良心的ニ是デ宜シイノデスカ、癩ノ斷種ヲヤルノダ、私ハ先程申シタヤウニ、一切ノ理窟ヲ抜イテ、總テノ不幸者ヲチツトデモト云フヤウナ、常識カラ行クナラバ何デスガ、サウデナシニ、今改メテコンナコトヲスルト云フノハ、ドウシテモ私ハ良心ガ許シマセヌ、醫者トシテノ良心ガ許シマセヌ、コンナ馬鹿ナコトハ絕對ニアリ得ナイ、殊ニ今日人の資源ガ喰シク言ハレテ居ツテ、アナタノ仰シヤルヤウニ癩ノ子ハ斷ジテ癩デナイ、唯是ハ可哀相ダト云フ建前ダケデアアル、可哀相ダト云フノナラ、モツトモツト可哀相ナ子供ハ幾ラデモアリマス、私ハ是位恐ロシイ矛盾ハナイト思ヒマス、モウ少シ良心ノ命ズル所ニ依ツテ、法律ヲ御決メテ願ヒタイ、諄イヤウデスガ、私ハ故アリト云フ解釋ヲ行ケルト思ヒマス、私ハアナタノ率直ナ御氣持ヲ伺ヒタイ

○高野政府委員 故アリト云フコトデ支障ガナケレバ、私共サウ致シタイノデアリマス、都合ガ惡イト云フ説ガ、モツトノ感ゼラレマスノデ、斯ウ云フ取扱ニナツタノ

第六類第十三號 國民優生法案委員會議錄 第五回 昭和十五年三月十九日 九九

デアリマス

○田中委員 私ハ高野サンノ氣持、政府ノ氣持ハ能ク分リマスガ、斯ウ云フ法律ヲ作ツタガ爲ニ、一切ノモノヲ逆轉シナケレバナラヌト云フ矛盾ヲ、一體ドウナサル積リデアリマスカ、サウ云フコトガアリ得ベキコトデアルカ、政府ガ學問ノ根據ニ絕對反對デアル所ノ法律ヲ新シク作ツテ、而モ其ノ種ヲ絶トウト云フコトハ、一步進メレバ殺人行爲デアル、ソレヲ國家ガヤルト云フコトハ、ドウ考ヘテ見テモ合點ガイカヌ、私ハソコノ便法ニ兎ヤ角申スノデハアリマセヌ、是ハ何トカ考慮シテ戴カナケレバ、今高野サンノ申スヤウニ、良心的ニ非常ニ厭ダラウト思ヒマス、コンナ馬鹿ナ話ハナイ、素人ガ聽イタラ、癪病ハ遺傳ダカラ、子供ガ又癪病ニナツテ、可哀相ダト云フコトハ通ルカモ知レマセヌガ、苟モ醫者デアリ、良心ヲ持ツテ居ツタラ、私ハ提案ハ出來ヌト信ジテ居リマス、私ハドウ考ヘテモ此ノ點ハ良心ガ許サヌ、國家ハ法律ニ依ツテ色色ト爲サルコトニ付テ、無論私ハ異議ヲ申ス者デハナイ、折角ノ案デアリマスカラ、之ニ反對スル譯デアリマセヌカ、ドウゾ此ノ點ヲ考慮シテ戴キタイト思ヒマス、私ハ委員長ニ申上ゲマスガ、私ハ之ニ反對デハアリマセヌヨ、私ガ是程情ヲ盡シテ言ツテ居ルノニ、委員長ノ氣持ガドウモ分ラヌ

○八木委員長 昨日アナタハオ居デニナリマセヌデシタガ、今日十一時マデニ質問ヲ打切ル筈デアツタノデアリマス、併シナガラ會和君カラ、マダ質問ヲ求メラレテ居リマスカラ、之ヲ許シテ、ソレカラ午後ニ討論ニ掛リマスカラ……

○田中委員 我ハ誤解ノナイヤウニシテ戴キタイ、學問的ノ根據ト云ツテモ私モ知リマセヌ、精神病ノコトハ知ラナイデ、相當大家兩三人ニ就テ研究シテ來テ、自分ノ意見ガアルカラ私ハ聽イテ見タイノデアル、若シモ之ヲ學問的ノ根據デ云々サレルナラバ、何ボデモ資料ヲ持ツテ來マス、又今政府委員ノ方ガ返事サレマシヤウニ、其ノ點ハ知ラナイト言フ、ダカラ知ラナイ點ガアルナラ、獨逸ノ材料其ノ他ヲ徹底的ニ調べテ貰ヒタイ、私モ出來ルダケ材料ヲ持ツテ來テ、分ラナイ所ヲ教フ乞ヒタイト思フ、併シナガラ私ハソレヲ言ヒタクナイ、ソナコトヲ此處デ議論シタクナイカラ、私ハ殊更ニソレヲ差控ヘテ、サウシテ之ヲ常識デ行キタイ、ソレニハ一番惡イ「アルコール」ト云フモノヲ此ノ中ニ入レナイカ、サウシテ「カモフラージュ」ト申シマスト語弊ガアルガ、是ハ恐ロシイモノデ、子孫ニモ傳ツテ嫁入りモ出來ナイ、嫁モ貰ヘナイト云フ氣持ヲ、社會ニ植付ケヨウ、斯ウ云フ氣持デ私ハ主張致シマス、是ハ本會議以來終始一貫シテ、此處カラ私ノ意見ガ出テ居ル、之ニ對シテ兎ヤ角ノ議論ガアルナラ、私ハ承服スル譯ニハ參ラナイ、私ハ今日獨逸ニアル學說ヲ悉ク示シテ貰ヒタイ、政府ニハソレ位ノモノハアルト思ヒマス、私ハソナ氣持デ申上ゲテ居ナイ、至ツテ私ハ遠慮ヲシナガラ言ツテ居ルノダ、舉足取りニナラナイヤウニ、私ハドウ位遠慮シテ話シテ居ルカ知リマセヌ、其ノ氣持ヲ酌マズシテソレハオ前ノ學說デヤ、斯ウ云フ御意見デアラナラバ、私ハモット「聽キタイ、私ハモット材料ヲ持ツテ來マス、是ハ國家ノ大事デアリマスカラ、知ラナケレバ知ラナイデ、尙更専門家ニ能ク聽イテ、徹底シタ

資料ヲ持ツテ來テ、私ノ考ガ間違ヒデアルナラバ教フ乞ヒタイ、若シ此ノ委員會ヲ圓滿ニヤツテ行キタイト言ハレルナラバ、ドウゾ此ノ私共ノ氣持ヲ酌ンデ戴キタイ、私ハチツトモ無理ヲ申上ゲルノデハアリマセヌ、此ノ學說ノ根據ガナイカラ、止メダト言フノデモ何デモナイノデアリマス、ドウゾ一ツ誤解ノナイヤウニシテ戴キタイ

○八木委員長 我ハ又少々違フノダ、ソレデ……

○田中委員 何ダカ知ラナイガ、角ガ立ツヤウナ氣持ハ非常ニ宜クナイ、私ハ遠慮シテ……

○八木委員長 次ノ質問ニ移リマス——會和君

○會和委員 一寸質問ニ入ル前ニ伺ツテ置キタイノデスガ、此ノ國民體力審議會ノ委員ノ中ニ、從四位勳三等吉田茂ト云フ名前ガ出テ居リマスガ、是ハ現厚生大臣ト違ヒマスカ、一寸ソレヲ伺ヒマス

○吉田國務大臣 私デス

○會和委員 同名異人ノ方ガ居ラツシヤイマスカラ念ノ爲伺ヒマシタ、ソレデハ質問ヲ致シマス……

○八木委員長 會和サン、私委員長トシテ申上ゲマスガ、十二時ニ休憩シテ、一時ニ討論ニ移ルコトニナツテ居リマスカラ、成ベク早く簡單ニ……

○會和委員 我ノ質問ハ三時間程掛リマス

○八木委員長 委員長ノ職權デ中止ヲ願フコトガアルカモ知レマセヌ

○會和委員 ソンナ馬鹿ナコトガアリマスカ、委員ノ言ヲ封ジテ通サウト云フノハ何ダ、ヤルナラヤリナサイ

(發言スル者アリ)

○八木委員長 ヤリマス

○會和委員 此ノ斷種ヲスルト云フコトニ付キマシテ、直接本人ニ對スル影響、竝ニソレニ依ツテ惡性ナル病氣ヲ、段々少クシ得ルカト云フコトニ對スル疑問、或ハ我國ノ家族制度ノ上カラ見ル所ノ疑問モ多々アルノデアリマス、ソレハ此ノ體力審議會ニ御掛ケニナツタ時ニ、先ツ該當者、個人的ニ見マスルナラバ、高野局長ハ、全身ニ對スル影響ハ殆ドナイト申シマスカ、極メテ輕イト云フコトデアリマスト述ベテ居ラレル、輕クテモアルノデアリマス、而モ吾々個人ニハ個人ノ特異質ト云フモノガアル、更ニ局長ガドウ云フコトヲ言ツテゴザルカト云フト、此ノ間モ此處デ言ハレタヤウニ、所謂若返リ手術ト云フモノハ、元來老人ノヤルコトデアリマスガ、一ツノ健康増進法ダト云フヤウナコトヲ言ツテ居ラレルノデアリマスガ、老人ニ手術シテ效能ノアルコトガ、必ズシモ青壯年ニ效能ガアルトハ言ヘナイ、既ニ生活力ト申シマス、生活能力ト申シマス、ソレガ減退シテ、隨テ生殖能率モ減退シテ來タ、サウ云フ人間ノ中デ、而モ好色漢ガ年ヲ取ツテカラ若返リ手術ヲスル、マアソレハ斯ウナルデセウ、併シ此ノ政府カラ御示ニナツタ所ノ、精神病ノ入院患者ニ付テ御調ニナツタモノニ依ツテ、發病シタ所ノ年齢ヲ見マスルト、二十一歳カラ三十歳マデノ者ガ斷然多イ、要スルニ生活力ノ旺盛ナト云フ時ニ出ル者ガ非常ニ多イ、サウ云フ者ニ斯ウ云フ手術ヲシテ弊害ガナイノダ、輕イノダト云フヤウナ説明ヲナサツデゴザル、ダカラ之ニ對シテ専門ノ人達カラ質問ガ出テ居ルデヤアリマセヌカ、國民體力審議會ノ第二回會議錄ノ三十

四頁ニアル金杉博士、此ノ人ハ勿論此ノ方ノ專門デハアリマスマイガ、斷種スベキ種類ノ選擇ハ中々容易ナコトデヤナイ、又其ノ次ニハ、是ハ斷種シタラ種ナシニナツテシマフト云フ憂ヒモ出テ來ル、ソレ程精神薄弱ノ人ガ日本ニハ多イ、ガカラシテ之ヲ片ツ端カラ斷種シテシマツタラ、モウ種ナシニナツテ、將來非常ナ大キナ問題ガ起キヤシナイカ、非常ニ憂慮スベキ事態ヲ生ズルコトニナリハシナイカト云フコトヲ、吾々ハ非常ニ心配シテ居ルト云フ質問ヲシテ、ソレニ對シテ高野局長ハ「洵ニ其ノ通りデアラウト存ジマス」ト答辯シテゴザル、サウシテ其ノ次ニハ「斷種ノ實施ニ際シマシテハ、十分ニ慎重ヲ期シマシテ」云々斯ウ云フコトヲ言ツテ居ラレル、弊害ガナイ程度ニ施行スルナラバ效果ハナイ、宜ウゴザイマスカ、是ノ效果ヲアラシメル程度ニ手術ヲ施セバ必ズ弊害ガ付イテ來ル、ノミナラズ其ノ次ニハ陸軍中將ノ中村明人氏ガ「此ノ際一人デモ人口ナドハ減ラシタクナイト思フ、唯聲ヲ聽イテサヘ國民ノ士氣ノ緊張ヲ缺ク、斷種トカ云フヤウナコトハイヤナコトナノデアアル、今體位向上トカ國民體力ノ振起ト云フヤウナ良イ名ニ藉リテ、斯ウ云フモノヲ先頭ニ出シテ、斷種トカ優生トカ言ツテ、消極的ノ態度ヲ執ルノガ宜イカドウカ」更ニ此處ノ三十六頁ヲ見マスナラバ、只今私ガ承ツタ吉田閣下ガ委員トシテドウ言ツテ居ラレルカ「私實ハ此ノ優生制度ニ關スル法案ニ付キマシテハ、國民體力管理法案ニ對スルガ如ク、全面的ニ速ニ其ノ實現ヲ期待スルト云フ程ニ、決意ガ付キ兼ねテ居ルヤウナ譯デアリマス」ト言ツテ居ル、此ノ御信念ハ私ハ今モ變リハナイト思フ、其ノ次ニドウ

云フコトヲ言ツテゴザルカ「是ハ左様ナ醫學又現代ノ科學ダケノ段階デ遠ニ決メ難イ心持モ、私ニハマダ清算シ切レナイノデアリマス」是ハ念ノ爲ニ言ヒマスガ、去年ノ十月二十五日ノ審議會ニ於テデスヨ、今日マデ五箇月シカ經ツテ居ナイノダカラ、五箇月前ニハ清算シ切レナカツタガ、今ハ清算シ切レテ居ルノダトハ仰シヤルマイト思ヒマス、其ノ次ヲ讀ミマス「殊ニ歐米先進國デハ、皆揃ツテ斯様ナ制度ヲ採上ゲテ居リ、民族ノ優生ト云フコトニ力ヲ注イデ居ルト云フコトヲ援用セラレテ居ルノデアリマス、其ノ通りデアラウト思フノデアリマスガ」其ノ次ガ肝腎デス「吾々日本國民トシテ考ヘマシテ、大和民族」——茲ニモ民族ト云フ文字ガ現ニ使ハレテ居ルノデアリマス「大和民族ノ祖先カラ吾々ニ通ジ、吾々カラ又子孫ノ萬代ニ通ジマスル傳統ト云フモノノ上カラ考ヘマスルト、此ノ優生制度ト云フモノヲ、今日決定スルト云フコトニ付キマシテハ、餘程慎重ニ考慮ラセネバナラス、醫學、優生學等ヲ併セテ民族ノ心理トデモ申シマスルカ、吾々ノ人生ニ對スル物ノ考ヘ方ト云フモノニ、茲ニ一轉機ヲ劃スルヤウナ、左様ナ意味モアルノデハナカラウカト云フコトヲ、私ハ密ニ疑フノデアリマス」更ニ其ノ次ヲ讀ミマス「政府御當局者ト致シマシテモ、單純ニ國民ノ中ノ惡質ナル遺傳ヲ、今日ノ醫學的ナ斯様ナ斷種ト云フ方法ニ依ツテ除クト云フ政策ヲ、日本ノ政策トシテ御執リニナルト云フコトヲ御決定ニナリマスルニ付キマシテハ、十分慎重ナ御責任ノアル御考慮ヲ以テ、御決斷ニナルコトガ呉々モ大切デアリマイカ」云々ト書イデアリマス、少クトモ百年以上ノ材料ヲ集

メ、精密ナル調査ヲシ、尙ホ私ガ考ヘマスルノニ、百年デハ足ラスト思フノデアリマスルガ、即チドナタモ此ノ惡性ナル病氣ガ確ニ遺傳デ來ルノダ、ソレヲ斷種サヘスレバ、確ニナクナルノダト云フコト、信ゼラレル材料ガアルナラバ、私共モ直チニ贊成シマス、ダカラ厚生大臣ハ今日ノ地位ニ居ラレテモ、私ハ決シテ肚ノ底デハ本案ニ對シテノ御考ヘ方ガ、當時ト大シテ變ツテ居マイト思フ、ソレヲ變ツテ居ルト仰シヤルノハ、ソレハ嘘デス、是程信念ヲ以テ去年ノ十月ニ述ベテ居ラレルノデス、デアルカラ是ハ私共ハ決シテ政府ニ權ツクノデハナイ、私共ノ誠意ヲ認メテ戴キタイ、私共ハ他ノ法案ニ於テハ、總テ政府ヲ支持スル態度ヲ執ツテ來テ居ル、ケレドモ、何ト申シマスカ、此ノ法案ニ對シマシテハ、ドウ云ウ譯デアルカ、非常ニ御急ギニナツテ居ルヤウデア

ル、隨テ先程カラノ委員長ノヤウナ態度ガ出テ來ル、是ハ政府ノ方ノ御意向ガ移ツタノカドウカ知リマセスガ、實ニ是ハ外ノ法案ト違ヒマシテ、即チ大和民族ノ將來ノ傳統ト云フコトニ重大ナ關係ガアルノデス、然ルニ茲ニ御提示ニナリマシタル所ノ色々ノ資料ヲ見マシテモ、私ハドウモマダ疑問ガ解ケナイノデアリマス、デアリマスルカラ、以下數項ニ互ツテ御伺シタイノデアリマス、第一、此ノ第三條ニ該當シテ居ル疾病竝ニ生理的ノ缺陷等ニ關スル五種目デアリマスガ、段々承リマスルト、同ジ遺傳性精神病ト云ウテモ、政府デハソレハ遺傳性ノ精神病ダト仰シヤルカ知ラスケレドモ、果シテ其ノ精神病的素質ガ遺傳スルモノデアルカ、遺傳スルモノデナイカト云フコトニ付テ、非常ニ一般ニハ疑問ガアルト思フ、デア

カラ私ハ此ノ第三條ノ一、二、三、四、五ト竝ベテゴザルノヲ、政府ノ方デ御調査ニナツテ、愈ニハ遺傳性疾病ニ間違ヒナイト云フモノノ名前ヲ、列舉スル方法ヲ執ツタラドウデアルカ、ソレヲ御伺シタイ

○高野政府委員 病名ヲ列舉致シマシテモ、是ハ例ヲ舉ゲタ方ガ宜イト思ヒマスガ、精神分裂病ト云フモノガアリマストシテ、精神分裂病ト云フ、今ノ精神病學デ使ツテ居リマス病名ヲ舉ゲマシテモ、ソレニ遺傳スルモノト、シナイモノトアルト云フ狀況デゴザイマスカラ、病名列舉主義ヲ執リマシテモ、必ズシモ十分ニ確實ニ、此ノ條文ノミデハツキリ限定シニクイト思ヒマス、隨ヒマシテ斯々ノ病氣デアレバ申請シ得ルノデアリマス、此ノ申請サレタモノニ付キマシテ、綿密正確ナル判斷ヲシマシテ、詰リ病名列舉主義ヨリ、此ノ病人ハ遺傳性ノ疾患ヲ持ツテ居ルカドウカト云フコトヲ、一々判斷シマセスケレバ、處置ハ付キニクイノデアリマスカラ、其ノ點ハ、書キ方ハ、或ハ御説ノ如クニ個々ノ病名悉クヲ列舉シマシテモ、目的ヲ達シ得ルカモ知レマセヌガ、必ズシモソレニ及バナイデ、ヤハリ同様ノ效果ヲ舉ゲルノデアアル、斯ウ私共ハ考ヘテ居リマス

○會和委員 體力審議會ニ御出シニナツタ時ニ、體力審議會デハ之ヲ相當修正シテ居ルノデアリマスガ、其ノ中ニ今申シマシタ該當病名ノ第二番目「遺傳性精神病」ト云フ所ニ、審議會ハ特ニ「遺傳性」ノ白痴癡愚ノ類「ト云フモノヲ附加ヘテ居ル、之ヲ今度政府ハソレヲ加ヘズニ御出シニナツタ、其ノ精神薄弱ト云フモノノ中ニハ、白痴ト云フヤウナ甚シイモノカラ、魯鈍ト云フヤウナ

所マデ行ツテ居ル、所ガ魯鈍ト云フヤウナ程度ニナルト、ソレノ輕イモノニナルト、大體ガ常人ト分ラヌ、常人ダツテ偉サウナ顔ヲシテ歩イテ居ル者ノ中ニモ、此ノ精神薄弱者ガ隨分居ル、ソレハ政府ノ方デモ認メテゴザル、非常ニ日本ニハ多い、ダカラ私ハ若シ是ガ列舉主義デイクナカツタラバ、斯ウ云フ風ナ、例ヘバ精神薄弱ト云フヤウナ廣汎ナ名目デナクシテ、特ニ此ノ審議會ニ於テ修正附加サレタヤウナ、白痴、痴愚ト云フヤウナ文字ヲ、是ニ現ハスコトガ宜イノデハナイカ、斯ウ思フノデアリマ

ノ人間ハ前ニモ普通ノ子ヲ産ンダ、サウスルトト今白痴ダカラト云ツテ、ソレヲ斷種スルト言フ、ソレハ斷種シナカツタラ、普通ノ人間ガ出來ルカモ知レヌ、其ノ系統デ魯鈍位ノ程度デアレバ、ソレガ却テ酷イ子ヲ産ムカモ知レナイ、私ハ遺傳スルト云フコトハ認メマス、所ガ此ノ間モ一寸申上ゲマシタガ、一万以上ノ因子ガアルノダカラ、ドレガドナニ遺傳スルカト云ツテモ、皆狀態ニ依ツテ違ヒマス、ダカラ今日殊ニ日本ノ國民ノ血統ガ、網ノ目ノ如クコンガラガツテシマツテ、有ニル組織ガ殆ド全國民ニ行渡ツテ居ル、假令薄イト雖モアルノデ

三代ハ吾々ノ社會生活上ノ經驗デ其家系ガ分ル、近所ノ年寄ニ聽ク、此處ノ家ハ四代前ニコンナコトガアツタ、或ハ三代前ニコンナコトガアツタノダト言フ、所ガ其ノ位ノ常識ノキク範圍以上ニ遡ツテ、遺傳スル場合ガ多々アル、又サウ云フ系統ガアルカラ言ツテモ、直グニ出ルトモ限ラナイ、ソレヲ斷種シテシマフト言フ、ソレニ付テ私ハ二ツ御伺シタイノデアリマス、是モ局長ハ此ノ審議會デ御説明ナサツタ時——三十頁ニアリマスガ、是ハ本人ハ患者デナイ場合、例ヘバ同ジヤウナ血統ヲ持ツテ居リマス者ノ、從兄弟同志ノ結婚ト云フヤウナ場合デゴザイマスアリマスガ、是ハ從兄弟同志ニ限ルノデゴザイマスガ、一寸御伺シタイノデス

○會和委員 是ハ法案ヲ作ラレタアナタノ方デ誤解セラレテ居ルノデハナイデスカ、從兄弟同志ナラバ、ドツチモ家系ハ分ツテ居ルノデハナイデスカ私ハ此ノ法案ハ斯ウ考ヘテ居ル、他人同志結婚シタ、此方ノ男ノ方ハ四親等デモ、大伯父ニ精神病患者ガアツタ、此方ノ女ノ方ハ、從兄弟ニ何カ強度ナ惡性ナ畸形兒ガ生レタ、ドチラモ四親等以内ニサウ云フ該當者ヲ持ツテ居ル、ソレヲ知ラズニ結婚シタ、ソレヲ知ルコトハ結婚前デモ、結婚後デモ宜イガ、サウ云フ人ガ結婚シタ場合ヲ言フノデハナイデスカ

○高野政府委員 審議會ニ於キマシテハ括弧ヲシテ、學名——是ハ學術上ノ言葉デゴザイマセウ、白痴、痴愚魯鈍ト、此ノ遺傳性精神薄弱デハ、餘リニ程度ノ弱イモノモ含マレテ居ルヤノ感ヲ起サシメルト云フノデ、答申ノ中ニハ相當限定シタ意味ヲ入レタ譯デアリマス、詰リ註モ加ヘタヤウナ意味デアリマセウ、實際ニ之ヲ執行致シマスル時ニハ、命令等ノ中ニ其ノ程度ヲ示シマスシ、又之ヲ診斷スル場合、斯々ノ程度ノモノデナケレバ該當シナイト云フコトヲ、明示スル積リデ居リマスノデ、實際ニハ心配ガナイノデハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居リマス

カ、今日健全ナ人デモ、俺ニハ微毒ノ系統ハ全クナイト誰ガ言ヘマスカ、假令僅ニ因子ノ一ツニシロ、アルモノハ必ラズ出ル可能性ガアル、或ハ其ノ子孫ニ出ル可能性ガアルノデス、ソレヲ唯斯ウ云フモノダケヤラウト云フノハ、實ニ近視眼のト言ヘバ近視眼のデ、此ノ考ヘ方ハ實ニ驚クノ外ハナイト思ツテ居リマス、隨テ此ノ第三條ノ第二項ハ、現ニ發病シテ居ナイ者デス、發病シテ居ナイ者デモ、四親等以内ノ血族中ニ、前項各號ノ一ニ該當スル疾患ヲ持ツテ居ツテ、現ニ有ニル者又ハ有シテ居ツタ者ハ、ソレガ相互ニ婚姻シタル場合ニハ、將來出生スベキ子ガ、醫學の經驗上同一ノ疾患ニ罹ル虞特ニ著シキトキト云フヤウナ、コンナ認定ハ私ハ出來ルモノデナイト思フ、ソレハドノ位ノ程度ノ者ニハ、ドウ云フ子ガ出來ルト云フコトガ、學問のニ分ツテ居レバ宜イケレドモ、先程來申シマス通りニ、二代ヤ

○床次政府委員 具體的ノ一番大キイ例トシマシテハ、各、患者ヲ持ツテ居リマスル從兄弟同志ノ場合ガ、例トシテハ多イト思ヒマス、其ノ從兄弟同志云々ト云フノハ、例ヲ説明セラレタモノト思ヒマス

○會和委員 其ノ從兄弟同志ガ結婚シタ場合ト云フノデスカ、モウ一度御伺シタイト思ヒマス

○會和委員 然ラバ御尋致シマス、是ハ事實問題デス、白痴ノ者必ズシモ白痴ヲ産ムトハ決ラナイ、白痴ガ白痴ヲ産ムノダツタラ、其ノ系統ハズツト神代ノ時代カラ白痴ガ續イテ行カナケレバナラス、親ガ普通人デアツテモ、白痴ノ子ガ出來ルデアリマセヌカ、白痴ノ人ガ却テ普通ノ人ヲ産ム、現ニ私ノ村ニモ昨年サウ云フ事實ガアツタ、其

○床次政府委員 同一家系ノ中ニ發病者ガアリマシタ場合、其ノ子孫ノ從兄弟同志、是ハ遺傳因子ヲオ互ニ持ツテ居ルト見ラルル場合ガ多イノデアリマス、サウシテ而モ發病シテ居ナイ場合ニハ、一應健康ノヤウニ見エマスノデ、知ラズニ結婚スル場合ガアリマス、此ノ場合二人ガ遺傳因子ヲ持ツテ居リマスレバ、其ノ間ニ出來マスル子供ガ發病スルノデアリマシテ、只今ノ御説明ノ事例ハ、其ノ事例ヲ舉ゲテ説明サレタコトト存ジマス

○會和委員 ソレデ段々分リマシタ、詰リ他人同志デモ、同ジ性質ノ遺傳性ノ性格ヤ、疾患ヲ持ツテ居ルト云フ場合、ソレハ勿論廣ク解釋スレバ他人バカリデナク、勿論從兄弟同志モ入ル譯デアリマス、其ノ點ハ分リマシタガ、所ガヤハリ局長ノ説明ニ、三十二頁ノ四行目ニ、素質ヲ持ツテ居ルモノトシテ斷種ヲ認メルト云フ、是ハドウモ亂暴デヤナイデスカ、例ヘバ大伯父ガサウ云フ病氣ガ出タ、サウスルト假ニ私ナラ私ガソレヲ持ツテ居ルニ違ヒナイト斯ウ見ラレ

ル、人ヲ見タラ泥棒ト思ヘト云フケレドモ、アナタ方ノ目カラ見タラ、ヤハリサウ云フヤウニ遺傳者ニ見エルノデスカ、サウ云フ

モノハ夫婦揃ツタ場合デアリマス、斯ウ云フ條項モ、私ハ寧ロ從兄弟同志ナラ、從兄弟同志ト限定スル必要ガアルダラウト思フ、ナゼカト云フ、サウシナケレバ、出ルカ出ナイカ分ラナイモノマデモ斷種ヲシテ、後ノ子孫ノ殘ラヌヤウニスル、是ハ非常ニ殘酷ダト思フノデアリマス、ソレニ對スル御考ヲ承リタイ

○高野政府委員 是ハ申スマデモナク、今ノヤウナ條件ヲ具ヘタ者ガ、是非斯ウ云フ手術ヲ受ケタイト云フトキニ、受ケテモ宜イカ惡イカ決定スル、其ノ途ヲ開クト云フノデゴザイマシテ、其ノ申請ヲスルコトガ出來ルノデアリマス、是ハヤハリ醫學上ノ一ツノ診斷デアリマス、茲ニハ甚シク惡質ノモノガ生レルカドウカト云フコトヲ、醫師及ビ其ノ他各方面ノ知識ノアル者ニ依ツテ組織スル委員會デ十分ニ研究シマシテ、非常ニ甚シク惡イ子ガ生レル虞ガアルト判斷シ得ル場合ニノミ、其ノ手術ヲ受ケテモ宜シイ、ソナナ診斷ガ付カヌ時ニハ、左様ナ手段ヲ受ケテハ惡イゾ、斯ウ云フコトデアリマシテ、左様ナ判斷ガ付カドウカト云フコトヲ、體力審議會ノ專門委員會ニ於キマシテモ、研究ヲ致シタノデアリマス、是ハ左様ナ著シキ場合ニハ、判斷ガ付クデアラウト云フコトガ基礎ニナリマシテ、斯様ナ條項ガ入ツタノデアリマス、是ハ相當專門家ガ檢討シタ結果、意見ガ一致シタモノト御諒承願ヒタイノデアリマス

アル、ソレナンド、ソレ以上ニ調査ハシヤウガナイト思フ、或ハ本人ノ血液検査ヲヤルトカ、何トカ爲サルデセウカ、ドウ云フコトデアリマスカ

○高野政府委員 是ハ十分ニ検査、例ヘバ家系ノ調査ヲ週ツテ致シマス、其ノ病氣其ノモノガ惡質デアラ上ニ、甚ダ遺傳シ易イ病氣デアリマス、詰リ遺傳ヲスル場合ノ豫後ノ診斷デゴザイマス、之ヲ大勢ノ人ノ智慧ヲ集メマシテ判斷ヲ下サウ、其ノ判定ガ付カヌヤウナ場合ニハ、固ヨリ此ノ手術ヲ受ケルコト相成ラヌト差止メル譯ニナリマス、過失ハナイノデハナカラウカト思ツテ居リマス

○會和委員 家系調査ヲ爲サルコト云フコトハ、甚ダ容易ノヤウニ仰シヤルデスカ、私ハ家系調査モ、三代目ヤソコラマデ調べテ宜イト云フノデハイケナイト思フ、少クトモ十代目前位マデ遡ラナケレバナラス、ソナコトハ出來ツコナイデセウ、ソレガ出來ルト云フ御考デアルカ、或ハ何代位マデ家系調査ヲ爲サルノデスカ

○高野政府委員 只今ノ家系調査ノ方法ハ、家系ノ縱横ヲ調べマシテ判斷ガ付キ得ルト云フコトヲ、此ノ方面ノ專門ノ學識ヲ以テ決定シタ譯デゴザイマス

○會和委員 ソレデハ何代位遡リマス、横ハ何親等位行キマス、御伺致シマス

○高野政府委員 必シモ此ノ數字ヲ申上デマセズデモ、判斷シ得ル場合ニノミ許スノデゴザイマス、判斷ガ出來ヌヤウナ場合ニハ、此ノ申請ガ行ハレナイノデゴザイマス、詰リ現代ノ遺傳醫學ニ於テ診斷ガ付ケバ宜シイノデ、付カナケレバイケマセヌノデス、唯斯様ナ方面ノ專門家ガ個々ノ場

合ニ於キマシテ、是ハ何代マデ遡ル必要ガアルトカ、横ニドレダケノ調ヲセネバナラスカト云フコトハ、其ノ病氣及ビ其ノ心バエニ於テ、ソレノ相違ガゴザイマセウト思ヒマス、其ノ條件ヲ十分満シテ、間違ナイ決定ヲ付ケ得ル場合ニノミ、此ノコトガ行ハレルト思ヒマス

○會和委員 分ラナケレバモウヤラナイノダト云フコトナラバ、私ハ能ク分リマス、其ノ次ハズツト飛バシマシテ、此ノ間一寸伺ヒマシタガ第六條デアリマス、私ハ最モ此ノ運用ニハ注意シナケレバナラス、重大ナル條項ヲ決メラレテアルト思フ、即チ此ノ法條ヲ此處ニ御入レニナツタコトハ、任意斷種ノミデハ、民族優生上眞ノ效果ヲ擧グルコトガ、或ハ不十分デナイカド考ヘラレルノデ、ダカラ強制斷種ヲヤラウト云フ、是ハ第三條デモ、第二號、第三號ニ該當スル場合ニハヤラレナイト思フ、是ハ本人ガ既ニ病氣ニ罹ツテ出テ居ル場合デアル、所ガ素質ノ遺傳ト云フモノハ、決シテ漸増的ニノミ行クノデハナイ、第一常ニ潜伏シテ現ハレナイ時期ガ相當長イ代數ヲ經ル、隨テ其ノ血統ガアツテモ現ハレナイ何代カガアツテ、ソコデボチツト出ル、スルト其ノ子ノ時ニ稍、殖エル、或ハ孫ニナルト一層殖エル、斯ウ云フコトニナル、所ガ其ノ時分ニナルト、其ノ孫ノ中デ相當素質ノ濃厚ナ者ハ、モウ生殖能力ト云フモノハ、社會的ニモ醫學的ニモ自然ニナクナル、サウ云フ惡イ状態ニ置カレテモ、尙且ツ子供ヲ生ミ得ル人ノ生殖能力ト云フモノハ實ニ強イモノデス、其ノ人ノ體內ニ保有サレテ、而モソレガ配偶者ノ母體ニ移ツテニナルト云フ所ノ、生殖細胞ト云フモノハ實ニ強力ナモノ

○高野政府委員 是ハ極メテ重大ナ規定ト考ヘテ居リマシテ、隨テ極メテ重大ナル場合ニノミ、此ノ適用ガアルヤウニ規定シタル次第デアリマス、現在アリマス醫學上ノ知識ヲ全部發揚シテ、是ハ此ノ儘差置クコトハ公益上適當デナイ、病氣ノ本質ガ非常ニ惡イ、又其ノ子若クハ孫ニ甚シク現ハレラデアラウ、斯ウ云フコトガハツキリト現代ノ醫學ニ於テ分リマス時ニ、而モ本人若クハ其ノ家族ノ者ガ、此ノ方面ノ知識ガゴザイマセヌ、又國家社會ニ對スル責任感モゴザイマセヌ、此ノ申請モ自ラ致サズ、申請ニ同意モシナイ、併シナガラ之ヲ傍ラカラ見マシテ、如何ニ之ヲ見マシテモ、其ノ子孫ヲ造ルコトガ國家ノ爲ニ不利益デアル、斯ウ考ヘラレルヤウナ場合ニノミ強制申請、又其ノ結果強制手術ガ行ハレルヤウナ途ヲ開イタ、斯ウ云フノデアリマシテ、極テ重要ニ之ヲ取扱ツテ居ル次第デアリマス

○八木委員長 一寸休憩シタイト思ヒマス、此ノ場合厚生大臣ガ發言ヲ求メテ居ラレマスカ、之ヲ許スコトニ致シマス

○吉田國務大臣 會和委員ノ御質疑ノ冒頭ニ、體力審議會ニ於ケル私ノ發言ヲ御引用

ニナリマシタコトニ付キマシテ、之ヲ提案致スニ至リマシタ經過ト、併セテ一言申上ゲテ置クコトガ、誤解ヲ防グ所以デラウト存ジマス、私ノ審議會委員トシテ發言致シマシタコトハ、其ノ全部ヲ御讀ミニナリマスレバ、能ク御分リニナリマスヤウニ、斯ノ如キ重大ナ劃時代的立法ヲスルニ付テハ、調査會ノ審議ハ固ヨリコト、政府ト致シテモ十分慎重ニ考慮ノ上決定ヲスベキデアル、自分ト致シテモ此ノ委員會ニ於テ諸先輩、同僚各位ノ十分ナル御意見ヲ伺ヒ、御教ヲ仰イデ、自分ノ意見ヲ決定致シタイ、斯様ナ意味デ發言致シタ次第デアリマス、其ノ一部分ハ只今御朗讀ニナリマシタ通りデアリマス、私當時左様ニ眞面目ニ考ヘテ居リマシテ、其ノ通りニ發言ヲ致シタ譯デゴザイマス、其ノ後審議會ニ於キマシテハ、有ユル資料ヲ提供セラレ、各委員ノ非常ニ熱心ナ討議研究ニ依リマシテ、年末ニ至リマシテ、全會一致ヲ以テ答申案ヲ提出スルコトニナリマシタ、其ノ後縁リナクモ、私拙ラズ責任ノ位地ニ立ツコトニナリマシテ、更ニ責任者トシテノ精密ナ檢討ヲ加ヘマシテ、尙ホ閣僚諸公、同僚ニモ能ク諮リマシテ、サウシテ之ヲ議會ノ議ニ付スルニ至ツタ次第デアリマス、私ガ審議會ノ當初、冒頭ニ望ミマシタ通りノ進行徑路ヲ以テ、今日ニ及ンデ居ル譯デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○會和委員 承ツテ置キマス
○八本委員長 一寸皆様ニ申上ゲマスガ、昨日、今日ハ午前十一時マデニ質問ヲ切上ゲルト云フヤウナ口約ガアツタ譯デアリマスカラ、更ニ續ケテ居リマスガ、午後一時カラ再開致シマシテ、サウシテ質問ハ成ベク

簡單ニ御繼續願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ中野サンノ申出ガアリマスケレドモ、左様ナ次第デアリマスカラ、ソレデ質問ヲ打ちリマシテ、直グ討論ニ移ル積リデアリマスカラ、ドウカ左様御承知置キ願ヒタイ
○江原委員 一寸議事進行ニ付テ——只今委員長カラノ御話ガアリマシタケレドモ、私共ノ方ハ今日午後ニ討論ヲスルト云フヤウナ狀況ニハ、現在ノ程度ニ於テハ、全力ヲ盡シマシタケレドモ至リマセヌカラ、豫メ御承知ヲ願ツテ置キマス
○八本委員長 ソレデハ是ニテ休憩致シマス

午後零時十三分休憩

午後一時二十分開議

○八本委員長 是カラ委員會ヲ開キマス
○會和委員 私午前ニ引續イテ質問致シタイノデアリマスガ、質問事項ノ關係上、秘密會ヲ要求致シマス
〔賛成ト呼フ者アリ〕

○八本委員長 ソレデハ是カラ秘密會ニ入ルコトニ致シマス
〔午後一時二十一分秘密會ニ入ル〕
〔午後一時五十六分秘密會ヲ終ル〕

○八本委員長 ソレデハ秘密會ガ解ケマシタカラ、質問ヲ續ケマス
○會和委員 ソレデハ質問ヲ繼續致シマス、第七條ノ申請ノ形式ノ中ニ、本人ガ此ノ優生手術ハ、生殖ヲ不能ナラシムルモノデアルト云フコトヲ了知シタ旨ノ、醫師ノ證明書ヲ添付スルト云フコトニナツテ居リマスガ、是ダケデハ問題ニナルト思フノデス、

優生手術ヲ受ケタ者ガ後日ニナツテ、私ハソレハ知ラナカッタノダ、事實知ツテ居ツテモ知ラナカッタと言ツタ場合ニ、唯醫師ノ證明書ダケデハ、事ガ不確カデアルカラ、他ニ第三者ノ保證人ヲ要スルコトニシタ方ガ、將來紛議ガ起ラナイノデハナイカ、唯本人ガ了知シテ居リマス云フダケデハ、ドウモ不完全デアル、又或ハ是ハ立入ツタ考ヘ方カモ知レマセヌガ、事ニ依ルト又其ノ手術ヲヤラレル醫者ノ中——勿論手術ヲヤラレルノハ、大抵病院長ナノデアリマセウガ、大キナ病院等デ、病院長ガ其ノ專門ノ人デ、自ラ執刀シテ手術サレルナラ兎モ角——是ハ何科デヤリマスカ、何レ外科デヤラレルノデアリマセウガ、其ノ科ノ主任ノ人ガ直接手術ヲシナイデ、他ノ醫員ガヤルト云フヤウナ場合ガアルカモ知レナイ、サウ云フ場合ニ、十分本人ニ了知セシメナイデヤルト云フ虞ガ考ヘラレルノデス、ダカラ本人ハ此ノ手術ヲ受ケタナラバ、生殖ガ不能ニナルノダト云フコトヲ知ツテ居ルト云フコトヲ、醫師ノ證明書ノ外ニ、更ニ誰カ第三者ニ保證サセルト云フ形式ガ必要デアラウト思フ

○床次政府委員 只今ノ御質問ハ、申請ノ場合デアリマシテ、申請ノ手續ニハ御承知ノ通り、本人ガ申請スルトカ、或ハ本人ニ意思能力ノナカッタ時ニハ、其ノ父母ガ申請スルト云フヤウナ形ニナツテ、其ノ申請ノ必要書類トシテ、只今ノ手術ノ結果ニ付テ知ツテ居ルト云フ證明書ガ必要デアリマス、隨テ本人ガ知ツテ居ルト云フ旨ノ醫師ノ證明書ガアリマスレバ、アトハ本人ガ申請ノ時ニ、本人ノ同意ナリ賛成ナリガ附イテ居リマスカラ、本人ガ知ツテ居ラナイト

云フ事實ハナイ譯デアリマス、尙ホ御話ノ手術スル者云々ト云フ御話デアリマスガ、此ノ申請ガ決定致シマシタ後手術致シマス場合、國ガ誰ソレ、ドノ病院ニ於ケルドノ醫師ト云フコトヲ、具體的ニ指名シテ、其ノ醫師ダケニヤラセマスカラ、當初ノ申請ノ時ノ證明ノ醫師ト、アトデヤル醫師トハ、必ズシモ關聯ハ持ツテ居ラナイノデアリマス、隨テ手術ヲヤル時ニハ、ヤルト云フコトダケデ以テ宜シイ、申請ニ證明ヲスル人ハ、申請ノ證明ダケデアリマシテ、何レモ必要書類ハ役所ニアリマスカラ、只今ノ御質問ノヤウナコトハ、防ゲルモノト存ズルノデアリマス

○會和委員 ソレカラ第八條ニ、地方優生審査會ノ意見ヲ徵スルト云フコトガ出テ居リマスガ、私ハ此ノ審査會ト云フモノハ、形式ニ終ルノデハナイカト思フ、政府デ色々ノ審査會、審議會、調査會ト云フヤウナモノヲ設置サレマシテ、可ナリ色々ノ問題ニ互ツテ調査、或ハ審議サレテ居ルノデアリマスガ、其ノ速記録ナドヲ見マシテ、一應色々ノ主張モアルガ、ドウモ最後ニハ、何ダカ形式ニ終ルト云フヤウニ、私ハ考ヘラレルノデアリマスガ、此ノ審査會ト云フモノヲ、最も有效ニ運用スルコトガ必要ダト思フ、ソレニ付テハ何方特別ニ御考ニナツテ居ルカ、或ハサウ云フ點ハ常識的ニ、是ハ一應斯ウ云フモノヲ拵ヘレバ、ヤツテ呉レルモノダト云フ御考デアリマスカ伺ヒタイ

○床次政府委員 此ノ審査會ハ專門的ナ知識ヲ以テ、病氣ヲ判斷シテ貰フコトヲ目的ニ致シテ居リマス關係上、他ノ政策ニ對スル意見ヲ言フ審査會トハ、ズツト違ツタ形ニナツテ居リマス、即チ審査委員ガ何レモ

專門家デアル、尙ホ審査委員會長其ノ他ニ於キマシテモ、役人ガ會長ニナルト云フノデナクシテ、特ニ審査委員ノ中カラ、其ノ會長ヲ任命スルコト云フコト、又審査會自體ガ審査ヲ致シマス爲ニ、必要ガアル時ニハ本人ヲ呼出スナリ、或ハ本人ノ健康診斷等ヲ求ムルコトガ出來ルヤウナ途ガアリマス、尙ホ本人或ハ第三者ガ、十分ニ此ノ審査會ニ對シテ意見ヲ述ベルヤウナコトヲ、特ニ規定シテアルノデアリマシテ、普通ノ輕イ諮問機關トハ違ヒマシテ、特別ナ勸キヲ致サセルヤウニ、致シテ居ルノデアリマス

○會和委員 次ニ第十一條ノ第二項ノ後半デアリマスガ、優生手術ヲ受クルコトヲ得ル者ヲシテ審査會ニ出頭ノ上事實ヲ申述セシメ「云々」ト云フコトガ書イテアリマス、是モ法文ニ現ハシテアルガ、實際問題ニナルト、其ノ審査會ニ呼出スト云フコトガ、面倒ニナルト云フヤウナコトデ、斯ウ云フヤウナコトハヤラレナイト云フコトノ虞ガアルノデヤナイカト思フ、殊ニ是ガ事實惡性遺傳病者デアルナラバ兎モ角、他ノ意味ニ於テ、避妊ダトカ云フヤウナ目的デ爲サレントスル時ニ、ヤハリ能ク調査スル必要ガアル、先程來御話ガアリマシタヤウニ、人口増加ト云フ上カラ、濫ニ之ヲヤラシテハイカヌ、濫ニヤツテイカヌドコロデハナイ、私ハ嚴重ニ一ツ慎重ナ態度デヤツテ貫ヒタイト思フノデスガ、斯ウ云フ手順ヲ法文デ決メテアルガ、果シテ實際ノ運用上旨ク行クカドウカト云フコトニ付テハ、私ハ疑問ガアルト思フ、殊ニソレガ何カノ病氣ノ豫後ニ依ツテ、早クヤラナケレバナラスト云フヤウナ場合ニハ、尙更斯ウ云フ手續ガ閑却サレルノデハナイカト思ヒマスガ、如何

デアリマスカ

○床次政府委員 只今ノヤウナ場合ニ於キマシテハ、此ノ審査會ハ必ズシモ本人ニ來テ貰ツテ調べバカリデナシニ、審査會ノ人ガ必要ト認メマス時ニハ、現地ニ行ツテ調べルコトヲ認メテ居ルノデアリマス、遺傳調査ノ如キハ、固ヨリ出張シテ調べテ居ラナケレバナラスシ、尙ホ近親者ニモ會ツテ、實情ヲ聽カナケレバナラスノデアリマスカラ、十分サウ云フ費用ヲ見越シマシテ、呼出シタ時ニハ旅費ヲ支給スルシ、尙ホコチラカラ出シマシタ時ニモ、勿論調査シテ貰フノダカラ、其ノ經費ヲ支給スル、此ノ點ダケハ他ノ審査會ト全ク違ヒマシテ、實質的ナ仕事ガ出來ルヤウニ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ御質問ニナリマシタ避妊ノ關係ニ付キマシテハ、十七條ノ規定ガアリマシテ、是ガ一般的ノ避妊ニ濫用セラレルトトノナイヤウニ取締ル、又ソレヲ慎重ナラシムル意味ニ於キマシテ、他ノ醫師ノ意見ヲ聽イテ、尙ホ届出デシムルト云フ規定ガ十七條デアリマス、ソレニ依リマシテ圓滿ニ行ヒ得ルト承知シテ居ルノデアリマス

○會和委員 第十六條デアリマスガ、第十六條ガ本法案提出ニ付テ、重要ナ意味ガアルヤウニ御説明ニナツタノデアリマス、ソコデ私ガ伺ヒタイノハ、生殖ヲ不能ナラシムル手術又ハ放射線照射ハ、之ヲ行フコトガ出來ナイトアルガ、今日人口ガ減ルト云フノハ、主トシテ「インテリ」階級方面ニ、避妊行為ガ盛ニ行ハレルトニモ因ルト思フノデアリマス、之ヲ嚴重ニ取締ル必要ガアルト思ヒマス、之ニ對シテハ何等カ方法ヲ御執リニナツ居リマスカ伺ヒタイ

○床次政府委員 御説ノ通り、所謂「インテ

リ」階級ニ於テ避妊ガ相當多イノデアリマス、其ノ最モ惡イ手段ト見ラレル、此ノ生殖ヲ不能ナラシムル手術及ビ放射線照射、之ヲ十六條ニ於テ明瞭ニ禁止致シマツ關係上、斯ル特ニ甚シイ手段ヲ以テ行ヒマス避妊ハ防遏出來ルト思ヒマス、又過日大臣カラ御話ノアリマシタヤウニ、此ノ優生法案ガ出來ルコトニ依リマシテ、國民ニ對シテ優生思想ノ必要デアルト云フコトハ、十分明ニナリマス關係上、其ノ意味カラモ一般ノ避妊思想ヲ相當防止シ、又優生思想ヲ啓發出來ルモノト思フノデアリマス

○會和委員 次ニ第十七條關係デゴザイマスガ、此ノ關係ニ於テ、先程政府委員カラ御答辯ガアツタノデスガ、最後ノ段、但書デアリマス、「但シ特ニ急施ヲ要スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ是ハ將來禍根ヲ貽スト思ヒマス、勿論其ノ時ノ妊婦ノ健康狀態ト云ヒマスカ、病的狀態ト云ヒマスカニ依ツテハ、母體ノ危險ニ瀕スルト云フ場合モアルデアラウト思ヒマス、併シ現在開業醫諸君ニハ、甚ダ遵法的精神ニ缺ケテ居ル人ガアル、依頼サレルナラバ墮胎手術ヲ行フト云フノガ、間々アルノデアリマス、サウシマスルト、急施ヲ要スル患者デアツタカラヤツタノダ、斯ウ言フ、恐ラク後デ届出ガアツテモ、精密ナ調査ト云フケレドモ、ソレハ爲サルモノデハナイ、届出放シダト思フ、又假ニ何カノ問題デ調査サレテモ、ソレハ妊娠中絶ヲヤツタカラ良クナツタノダ、妊娠中絶ヲ行ハヌ場合ハ中々危ナカツタノダト云フコトニナル、隨テ此ノ條文ガ出タ爲ニ、更ニ法制ニ依ツテ墮胎ト云フモノガ或ル程度認メラレルコトニナルノダカラ、恐ラク今後此ノ法律ヲ施行サレルナラバ「豫メ

其ノ要否ニ關スル他ノ醫師ノ意見ヲ聽取シ且命令ノ定ムル所ニ依リ豫メ行政定廳ニ届出ツベシ」ト云フ手段ヲ執ラズシテ、其ノ手術ヲ施行シテカラ後ニ届出ルト云フコトガ、多クナルデアアラウト思フ、モウ一ツノ原因ハ、大體オ醫師サンナドハ、サウ云フ事務的ノコトヲ嫌フ、看護婦ニ書カスコトモ、藥劑師ニ書カスコトモ出來マセウガ、ドウモオ醫師サンハ事務的ノ事ヲ嫌フ、面倒クサイカラ先ニヤツテシマヘト云フコトデ、後カラ届ケルト云フコトガ、多分ニアルノデアリマス、ソレデナクテモ今日墮胎事件ガ相當多數アルト云フ點カラ見マシテ、此ノ但書ハ私ハ後日ニ弊害ヲ貽スモノデアルト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○床次政府委員 急施ヲ要スル時ハ、勿論届出ハ間ニ合ハヌ關係上、事後デモ届出ヲサセルノデアリマスガ、只今御質問ノアリマシタヤウナ不徳義ナ醫師ガ偽リマシテ、急施トシテ手術シ、後日届出デルト云フヤウナコトガアリマスレバ、ソレハ其ノ届出ノ關係等ニ於キマシテ、取締ル餘地ガアルト思フノデアリマス、尙ホソレ以上ニ醫者ニ疑問ヲ持ツト云フコトモドウカト思フノデアリマシテ、今日ハ此ノ程度ノ取締ニ於キマシテ、其ノ目的ヲ達シ得ルト思フノデアリマス、勿論此ノ届出ニ反シマスレバ、虛偽ノ届出ニ對シテ、罰則ガアリマスシ、又事柄自體ニ對スル違反ニ對シマシテハ、既ニ墮胎罪ノ適用ガアリ、又或ハ避妊手術ニアリマシテハ、十六條ノ罰則ニ觸レルノデアリマシテ、相當重要ノ手術デアリマスカラ、醫者トシテモ勿論慎重ニヤルモノト思フノデアリマス、手續ヲ致シマシテハ、此ノ程度ノ手續ヲ以テ、先ヅ其ノ目的ヲ達

スルノデハナイカト思フテ居ルノデアリマス

○會和委員 只今御答辯ガアリマシタガ、私ハドウモ承服出來ナイ、ダカラ此ノ十七條ノ「豫メ行政官廳ニ届出ヅベシ」ト云フ法文モ、豫メ行政官廳ノ許可ヲ受クベシト云フコトニスルノガ宜イノデハナイカト思フノデス、即チ假令自分ノ腹ヲ借りテ出來ル子供デモ、國家ノ國民デアル、之ヲ重ンズルト云フ思想ヲ高調シテ、國民ヲシテ、自分ノ身體デ造ツタ子供デアレドモ、國民デアル、昔ノ是ハ俺ノ子ダ、私ノ子供ダト云フ考ヲ取ラシメスガ爲ニ、斯ウ云フ場合ニモ許可ヲ受クベシト云フ風ニ、私ハ許可制度ニ致シタイト思フノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○床次政府委員 十七條デ規定シテ居リマス手術ハ、今日醫者ガ、所謂醫師トシテノ正當ノ業務トシテ掲ゲテ居ルコトニ對スル規定ナノデアリマシテ、此ノ濫用ヲ防グニハ、只今ノ程度ヲ以テ足ルト思フテ規定シタノデアリマス、之ヲ許可ニ致シマスコトニ付キマシテハ、或ハ少シ行過ギニナルノデハナイカト思フテ居ルノデアリマス、只今申上ゲマシタウニ、正當業務ノ範圍内デアリマシテ、此ノ判斷ハヤハリ醫師トシテ既ニ資格ガ與ヘラレテ居リマス、其ノ者ノ自己ノ責任ニ於テ判斷致シマスモノデアリマスカラ、許可マデハドウカト存ジテ居ル次第デアリマス

○會和委員 ソレカラ第十八條以下ノ罰則デアリマスルガ、嚴罰主義ハ宜シクナイト云フ意見ガ、色々方面ニアルケレドモ、私ハ現在ノ我が國民ノ遵法精神ト云フモノハ、ドウモ稀薄デアルト思フ、勅語ニハ「國

憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ」ト云フコトヲ仰セラレテ居ルケレドモ、甚ダ稀薄デアル、隨テ此ノ遵法精神ヲ養成スルト云フノハ、勿論他ノ手段ニ依リマシテ、社會教育トカ、國民教育ニ讓ルベキデアリマスケレドモ、ソレガ相當效果ヲ擧ゲマシテ、國民ノ間ニ遵法精神ガ盛ニツタト云フ時ナラバ兎モ角、ソレマデハ何者ニ對シテモ私ハ嚴罰主義

ヲ臨ムベシト云フ意見ヲ持ツテ居ル、ダカラ斯ウ云フ相續人、國家ノ次代ヲ相續スル人ノ妊娠ヲ中絶サセルトカ、或ハ所謂手術ヲ行ツテ生殖作用ヲ止メテシマフ、是程重大ナ行爲ハナイノデアリマスカラ、モット嚴罰ニ處シテ宜イト思フノデアリマス、サウデナイト、今日マデ永年自由主義、功利主義、民主主義、個人主義ニ、殆ど固マツテ居ル所ノ國民ノ思想ヲ、今後ノ國家體制ニ整ヘルコトガ出來ナイ、單ニ此ノ方面ノミデハナイ、有ニル方面ニ於テ、私ハ一時嚴罰主義ヲ採ルト云フコトガ、總テノ方面ニ必要デヤナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ、直接差當ツテノ此ノ問題ニ付テモ、私ハモット嚴罰主義ヲ行キタイト思フノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○床次政府委員 十八條ノ罰則ニ付テデゴザイマスガ、此ノ行爲ガ罰セラレルト云フコトニ對スル觀念ガ、非常ニ社會ガ薄イト云フ點ニ付キマシテハ、之ヲモット強調スル必要ガアルト思フノデアリマス、併シナガラ罰ヲ如何程ニスルカト云フ點ニ付キマシテハ、是ハ他ノ罪トノ權衡ノ關係ガアリマスノデ、ソレニ依ツテ本規定ハ致シタノデアリマスルガ、比較セラレマスモノハ、傷害罪ノ規定ト並ニ墮胎罪ト云フモノトノ

權衡ヲ得マシテ、決定致シタノデアリマシテ、此ノ罪ニハ此ノ罰則ガ適當デアラウカト、是ハ司法當局ノ方ノ意圖ニ依リマシテ、決定致シマシタ次第デアリマス

○會和委員 大體私ハ法文ニ付テハサウ云フ疑義ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、併シ此ノ法全體ノ基準トナル問題ニ付テ、政府カラ戴イタ所ノ資料ニ付テ、少シク疑義ヲ質シタイト思フノデアリマス、此ノ問題ハ事ニ依ルト議論ニナル虞ガアリマスカラ、成ベク議論ヲ避ケマシテ、御同シタイト思ヒマス、先ヅ「優生及優生學ニ就テ」ト云フ政府ノ資料デアリマスルガ、優生解釋ト申シマスカ、其ノ中ニ之ニ依ツテ國民全體ノ素質ヲ向上セシメ云々トアル、國民全體ノ素質ヲ向上セシメルト仰シヤルケレドモ、此ノ法案ノ目的トスル所ハ、詰リ惡イ者ヲ産ミサウナ者ヲ産マサナイヤウニシテ、國民全體ニ於ケル健全者ト、不健全者トノ「パーセンテージ」ヲ良クシテ行カウト云フダケデアル、之ニ依ツテ既ニ生レテ出タ者ノ個體ノ質ガ良クナルノデヤナイ、私ハサウ考ヘル、又政府ノ説明モサウデアル、其ノ他ノ資料ヲ見マシテモ、サウ云フヤウニ書イテアル、ドウ云フヤウニ書イテアルカト云フト、後天的ノ環境ニ依ツテ變化シタ部分ハ遺傳シナイト云フコトガ書イテアル、之ニ對シテ私ハ非常ニ疑問ヲ持ツ、後天的ノ環境ニ依ツテ得タル所ノ變化ハ遺傳シナイト云フコトニナルト、勿論外傷ナドハ遺傳シマスマイケレドモ、例ヘバ微毒ニ感染スルトカ、或ハ結核ニ感染スルトカ、サウ云フ後天的ニ感染シタ場合ニ、勿論結核ナドハ、其ノ人ノ子供ハ、其ノ病氣ヲ持ツテ生レルトハナイデセウ、併シナガラ微毒

ニ於テハ、生殖細胞ガ侵サレテ居ル場合ガアル、併シナガラ何シロ其ノ毒素ト申シマスカ、サウ云フモノガ其ノ儘デ二代、三代ト經ツテ行ク間ニハ、單ニ生殖細胞ヲ破壊スルト云フノミデナクシテ、總テノ細胞ノ中ニ影響ヲ與ヘテ來ルモノダト私ハ思フ、一旦細胞ニ影響ヲ與ヘルト云フコトニナルナラバ、是ハ遺傳スル、若シ其ノ考ガナイト、繼イテ居ル系統ノ間ニ素質ヲ改善スルト云フコトハ出來ナイト云フコトニナル、後天的ノ條件モ或ル程度遺傳スルト云フコトヲ考ヘナケレバ、私ハ今言フヤウニ、素質ノ改善ハ圖レナイト思フノデアリマス、ダカラ其ノ點ガ本法案ヲ審議スル上ニ、非常ニ重要ナ點ダト思フノデアリマスガ、政府ノ御見解ハ如何デアリマスカ

○高野政府委員 後天的性質ガ子孫ニ傳ハルカドウカト云フコトデアリマスガ、是ハ原則トシテハ、素質ハ傳ハラナイト云フノデアリマス、先天的ニ持ツテ居ル素質ガ傳ハラナイ、是ガ一應原則ニナツテ居リマス、併シ御例示ニナリマシタヤウナ微毒ニ罹ツタ場合ニ、其ノ微毒ノ微菌カ或ハ微毒ノ毒素ガ、生殖細胞ニ作用スル場合ニハ、アリ得ルノデアリマスカラ、此ノ時ニハ微毒ノ影響ヲ受ケタ子供ガ生レルトガアリマス、是ハ體內感染、或ハ體內ニ於ケル胚芽ニ一時的ノ影響ヲ及ボシタノデアル、丁度ハ體內デ怪我シタヤウナモノデアリマス、デゴザイマスカラ、其ノ産レ出タ遺傳微毒患者、此ノ遺傳ト云フ言葉ハ大變廣義デゴザイマシテ、俗ニ所謂遺傳微毒患者、是ハ體內感染患者デ、是ハ治療ヲ完全ニシマスレバ、ソコデ微毒ノ影響ハナクナツテ

シマフ、即ち後天的ノ影響ハ杜絶シ得ル、斯ウ云フ風ニ吾々ノ醫學デハ一應考ヘテ居ル譯デアリマス。ケレドモ、之ヲ又特別ニ研究シテ參リマス、突然變異ト云フヤウナコトガアリマシテ、急ニ變ツタ性質ガ、遺傳ノ法則ニ依ツテ傳ハツテ行クト云フコトガ、絶對ニナイト申ス譯デハアリマセヌガ、原則ト致シマシテハ、獲得シタル性質ハ傳ハラナイモノデアアル、然ルニ人間ノ遺傳素質トシテ、生殖細胞ノ染色體ノ中ニ、細胞ノ時ニ入ツテ居リマスル性質ハ傳ハツテ參リマス、隨テ私共ノ國民ノ素質ヲ向上スルト申シマスノハ、日本國民全體ヲ一體ト見、一箇ノ有機體ト見マシテ、ソレノ持ツテ居ル惡イ素質、分量ガ澤山アルカ少イカト云フ點カラ見マシテ、著シキモノヲ出來ルダケ、無理ノナイ範圍デ除イテ行キマスルナラバ、日本國民ト云フモノヲ全體トシテ見タ時ニ、ソレノ狙ツテ居ル惡質ノ素因ガ少クナル、斯ウ云フ意味デアリマス

○會和委員 局長ハ中々皆ク御説明ニナルカラシテ、之ヲウツカリ聞イテ居ルト、壺勸ニナルト云フノハ、此ノ方法ニ依ツテ勿論後ノ種ヲ斷ズルノデアリマスカラ、此ノ手術ヲ行フコトニ依ツテ、其ノ手術ヲ行ハレタ個體ガ良クナルノデハナイ、サウスルト其ノ人間ガ今假ニ惡性ノ遺傳性ノ疾患ガアルトシテ手術サレタケレドモ、手術スル人神ニアラズ、先日カラ段々言フ通り、其ノ人ガ手術サレズ子供ヲ産ンダ場合ニ、健全ナ子供ヲ産ムカモ知レマセヌ、更ニ一方先程カラ御話シタ通り、日本國民全體ガ有機體デアアル、血ノ繋リガ皆アル、網ノ目ノ如キモノダ、即チ吾々ハ縦ニモ續イテ居ルガ、横ニモ網ノ目ノヤウニ續イテ居ル、

サウスルト今此處ノ筋ノ此ノ上カラ來タ、此處デハ何モナイガ、此處デヒヨコツト出テ來ル、横カラ來タモノガ何時カ出テ來ルト云フヤウナ場合アル、サウスルト的確ニ惡イ素質ノモノヲ産ムト云フコトト、或ハ健全ナモノヲ産ムト云フコトトハ、現在ノ其ノ人ニ病氣アリヤ病氣ナシヤト云フコトト、合致スルモノデハナイ、或ル程度マデハ合致スルガ、或ル程度マデハ合致シナイ、即チソレハ統計ニモ出テ居ル、現在病氣ノ者ガ産ンダ子供ノ中デ發病スルモノハ、大體二十何「パーセント」デアアル、サウスルト大體サウス云フノヲ斷種セズシテ産メル方ガ、私ハ寧ろ總テノ數ヲ多クシテ、即チ産ンダ子ノ中デ二十何「パーセント」マデガ病氣デ、後ノ七十何「パーセント」ガ出ナイノダカラ、其ノ出ナイノヲ健全ニ育テル方ガ宜イ、一方出ルモノニ對シテハ、國ガ施設ヲシテ、適當ナル方法ヲ執ツテ行クト云フコトヲ考ヘラレナイダラウカ

○高野政府委員 是ハ自然ノ淘汰ニ任セテ置キマシテモ、社會ノ狀態ニ依リマシテハ、惡質ノ者ガ必ズシモ非常ニ數多ク現ハレテ來ルト云フコトハナシニ大體來テ居リマスケレドモ、是ハ意見ノ相違ニナツテ甚ダ恐縮デスガ、茲ニ一人ノ惡イ國民ガアリマシタトシテ、是ハ兎ニ角因ガアツテ果トナルノデアリマシテ、突然出テ來ルト云フヤウナコトハ、極メテ稀ナル原因ガ環境ニアルヤウナ時ハ別デゴザイマスガ、梅毒ニ感染シテ精神病ニナツタト、斯ウ云フノハ別トシテ、所謂遺傳性ノ精神病ガ出ルト云フコトハ、ヤハリ因ガアツテ果ガ現ハレルノデアリマシテ、茲ニ其ノ著シキ病人若クハ素因ヲ澤山持ツテ居ル者ガ、子供産ムガ儘ニ

任シタト致シマス、其ノ素因ガ國民ノ中ニ彌漫スル、詰リサウス云フ惡質ヲ持ツタ者ガ國民ノ中ニ餘計ニ散ル、斯ウ云フコトハ御考ニナレルノデヤナイカト思フ、此ノ途ヲ成ベク早く取ツテ置キタイ、餘リ惡イ方ガ殖エマス、所謂逆淘汰トナリマシテ、先程アナタノ申サレマシタ「パーセンテージ」ノ問題ニナル、デゴザイマスカラ、民族全體カラ見レバ、假ニ田圃ノ中ニ稗ガ混ツテ居ツタト云フヤウナモノデ、棄テテ置イテ混ゼテシマフヨリモ、稗ト分ツタナラバ之ヲ拔イテシマヘバ、其ノ稗ノ種ガ糲ト混ジルコトヲ防ギ得ルノデアリマス、斯様ナ意味ニ於キマシテ、惡イモノノ混ジルコトヲ除キ得ルナラバ早く除ク、ケレドモ今ノ御話ノヤウニ、民族ノ一部デアリマスカラ、稗ノ方ヲ米カラ取ルノト勿論違ヒマスガ、民族ト云フモノハ、一ツノ有機體デアリマスカラ、一ツ惡イ芽ヲ摘ンダカラト云ツテ、人口全體ノ増殖ガ減ルト云フヤウナ虞ハナイノデアリマシテ、自ら相補足シ合ツテ、日本國民ノ繁榮ハ繁榮デ、惡イモノヲ取レバ良イモノガ之ヲ補ツテ行クノデヤナイカ、斯ウ云フ風ナ考デアリマス

○會和委員 其ノ稗ノ例ト此ノ例トハチツト違フ、ナゼカト云フト、私ノ考ヘル所デハ、モウ日本國民全體ニ色々ナ素質ハ皆殆ド行渡ツテ居ルト思フ、ソレガ假ニ申シマスト、其ノ因子ガ一番少イモノガ假ニ一トシテ、一番多イモノハ千トシマス、ソレガズツト生殖ノ間ニ於ケル受胎當時ノ作用トカ、其ノ他ノ環境動機等ニ依ツテ、其ノ因子ヲ一シカ持ツテ居ラス者モアレバ、千持ツテ居ラス者ガ子ヲ産ンダ時ニ、比較的

少數ナ一トカ、又ハ二カ三カ十マデノモノヲ産ムトスル、サウスルト今度ハ其ノ次ノ體ニハ、或ハ三百五百位ノモノヲ持ツテ強クナツタトスル、ソレガ餘リ強クナツタ時ニハ、既ニ強イモノハ生殖作用ハアリマセヌ、ソコデ今度ハ他カラ健康ナ者ヲ貰ツテ行ク間ニ、今度ハ又段々因子ガ減ツテ行クト云フコトガ、事實考ヘラレル、是ハ如何デスカ

○高野政府委員 議論ノヤウニナリマシテ恐縮デスガ、此ノ因子ト申シマスモノハ、數デ決ツタヤウナ譯ニ行キマセヌ、一万ト云フヤウナ種類ハ、眼ノ色ガ薄イトカ濃イトカ、頭ノ毛ガ黒イトカ赤イトカ云フコトデハ、一万モ二万モアル、ケレドモ氣違ヒノ因子ガ茲ニ一ツアレバ、激シク強イ其ノ一ツガ傳ハレバモウ患者ニナル、人間ノ細胞デゴザイマスカラ、一ツノ細胞ガ分レテ幾ツニデモナル、人間ノ卵ハ一生涯ニ五ツカ六ツカ十位デアリマセウガ、精蟲トナルト何億ガ分ラナイ位ニナル、ソレガ如何ニ分裂シテ増殖シテモ、キチント其ノ遺傳素質ハ一トシテ傳ハルノデスカラ、惡質ノモノハ除クト云フコトガ、一番安全ダト申上ゲタノデアリマス、一ツノモノガ何時マデモ一ツデアリマシタナラバ、コツチノ隅ヘ行ツタリ、アツチノ隅ヘ行ツタリシテ、缺ケテシマフノデアリマセウガ、生殖細胞ト云フモノハ眞ニ一ツニ、或ハ順々ニ分レテ行ク、分裂ニ從ツテ素質モ次々ニ分レマスカラ、荷毛細胞デアアル以上ハ、同ジ素質ヲ持ツテ居ル、斯ウ云フ關係ニナツテ參リマスカラ止メマスガ、今ノ御説ニハ私ハドウモ承服出來ナイ、若シサウス云フ風ニ行クナラ

バ、親子ハ全ク同ジモノニナラナケレバナラヌト云フコトニナル、ケレドモ、モウソレニ付テハ言フノ止メマス、ソコデ優生學ノ定義ノ所デ、社會的統制ノ下ニ向上發展セシメルトアリマスガ、實際問題トシテ、今此ノ法案ヲ御出シニナツタ、次ハ體力國家管理法案ヲ御出シニナル、今後我國ニ於テ社會的統制ト云フカ、國家的統制ト云フモノノ上ニ於テ、今後尙ホドウ云フ風ナ計畫ヲ御持チニナルカ、ソレヲ一應御同シタイト思ヒマス

○床次政府委員 御手許ニ差上ゲマシタモノハ、今日優生學ノ定義トシテ、ドンナモノガ行ハレテ居ルカ、一般的ニ行ハレテ居ルト思ハレマス定義ヲ、御參考ニ差上ゲタ譯デアリマス、尙ホ將來ノ優生政策トシテ、ドウ云フモノガアルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ過日モ御話ガアリマシタケレドモ、結婚ニ對シテモウ少シ積極的ナ施設ヲスル、即チ優生結婚、健康結婚ト云フヤウナモノモ、直チニ必要ナモノニナルト思ヒマス、尙ホソレ以外ニ、積極的ニ健康ナ人種、種族ヲ出來ルダケ殖ヤス意味ニ於テ、各種ノ環境ヲ改善スル、結婚ヲ獎勵シ、又多産ヲ容易ニ行ヒ得ルダケノ各種ノ施設ヲスルコトモ、勿論必要ダト思ヒマス、サウ云フ積極、消極、有ユル方面カラ、尙ホ必要ナ事項ガ澤山アラウト存ズルノデアリマス

○山川委員 一寸關聯シテ御尋シタイト思ヒマス、此ノ十四條ノ妊娠三箇月ト云フコトニ付テモ、田中サンカラモ色々御説ガアリマシタガ、私此ノコトヲ昨夜寢テ居リマシテ考ヘタノデアリマス、三箇月以後ニナツタラ稍、形ガ出來テ、ソレガ生キテ居ル、

斯ウ云フ意味デアルカラ殺生ニナル、三箇月マデデアツタラ、マア血ノ塊リミタヤウダカラト云フ意味デ、斯ウ御分ケニナツタノデアツテ、之ニ對シテハ三箇月ト云フモノノ區別ニ付テハ、別ニカウツリシタ理由ヲ承ツテ居ラスノデアリマス、私ハ心理學ノ方カラ考ヘ、又神ノ道ト云フヤウナコトカラモ考ヘタリ、ソレカラ當テ學者ガ唱ヘテ居ツタ顯正活論ナドニモ書イテアツタ、ソレヲ考ヘテ見ルト、人間ノ精神、心、靈ト云フモノヲ、三ツニ分ケラレマシテ、其ノ一番表ニ現ハレ居ルモノガ意識デアル、其ノ次ハ末那識デアル、其ノ次ハ阿賴耶識デアアル、斯ウ云フ風ニ大別シテ居ル、私共ガ今考ヘテ物ヲ言ウタリ、日々ニヤツテ居ルコトハ、皆意識ニ依ツテヤツテ居リマス、末那識ハ寢テ居ツテモ呼吸スルノハ忘レナイ、寢テ居ツテモ血ハ循環シテ居ル、所謂脊髓神經ノ働ニ依ツテ動イテ居ル、是ハ末那識ノ力デアリマス、阿賴耶識ト云フノハ、宇宙ヲ支配スル所ノ靈デアアル、精神デアアル、之ヲ稱シテ神トモ言ヒ、佛トモ言ウテ居ル、此ノ宇宙ノ支配權、是ハ阿賴耶識デアアル、斯ウ云フヤウニ分ケル、今人間ノ胎内ニ入ツタ以上ハ、所謂末那識ト云フ靈ノ働キヤヤツテ居ルノデアリマス、所謂神ガ宿ツテ居ル、宇宙一般ニ滿チテ居ル自然ノ支配權デアアル、其ノ靈ガ分レテ來テ居ル、其ノ靈ガ分解シテ、一ツノ人間ト云フモノヲ構成スル本ニナツテ居ル、サウナツタ以上ハ、一箇月デアラウト、二箇月デアラウト、五箇月デアラウト同ジデアアル、我國ノ民法デハ、人ハ出生ニ始マルト書イテアルカラ、生レテ初メテソコニ總テノ權利、保護ヲ法律デ受ケルコトニナツテ居ルガ、ソレマデモ授胎

ト同時ニ末那識ナル靈ハ既ニ含ンデ居ルノデアアル、サウシテ見ルト既ニ神ガ宿ツテ居ル、神ノ指圖ニ依ルモノデ、親ト異ツタ精神ガ宿ツテ居ルノデアアル、是ガ宿ツタ以上ハ、ソレヲ殺スコトハ、殺生戒ノ方デ言ウタラ、人間ヲ殺スコトハ一番重イ、斯ウナル、ソレハ即チ人間ノ道デナイ、サウ云フモノヲ殺スコトヲ法決メルコトハ、人ノ道ニ背クモノデハナイカト考ヘマス、此ノ理窟カラ考ヘマシテモ、妊娠ト同時ニ妊娠中絶ヲ行フ法律ヲ拵ヘルコトハ、人ノ道ニ背クト思ヒマスノデ、國トシテ斯ノ如キ規則ヲ拵ヘルコトハ宜シクナイ、斯ウ云フ意見ヲ持ツテ居ルノデアリマス、何カ妊娠三箇月ト云フコトニ付テ、劃然タル他ニ理由ガアルノカ、御伺申上ゲタイト思ヒマス、ドウゾ御教ヲ乞ヒマス

○床次政府委員 三箇月ニ基準ヲ取リマシタ理由ト致シマシテハ、今日醫師法施行規則第八條ニ於キマシテ、産婆ガ死産兒ヲ檢案致シマシタ時ニ、四箇月以上ノ死産兒デアリマシテ、異狀アリタルトキハ、之ヲ届ケルト云フ規定ガアリマス、四箇月以下デアリマスレバ、サウ云フ届ハ致サナイデアリマス、四箇月以上ハ必ズ届ケサセルト云フ規定ガアルノデアリマス、是ガ社會ノ一ツノ取扱ノ段階ニナツテ居ルト存ジマシテ、之ヲ參考ニ致シタノデアリマス、併シ妊娠中ノモノニ對シテ、ソレヲ中絶スルコトガ容易ナラヌト云フコトニ付キマシテハ、御説ノ通りデアリマシテ、醫業トシテ之ヲ致シマス場合ニモ、是ガ濫用サレナイヤウニ、十七條ノ規定ヲ茲ニ設ケントスル趣旨デゴザイマシテ、其ノ趣旨ニ付キマシテハ、全ク御尤モト存ズル次第デアリマス

○山川委員 サウスルト其ノ規則ヲ拵ヘラレタ時ニハ、四箇月ト云フコトニ、其ノ規則ヲ拵ヘタト云フコトニ付テノ、其ノ理窟ハ分ラナイノデゴザイマス

○床次政府委員 是ハハツキリ存ジマセヌガ、ヤハリ社會的ナ觀念カラ割リ出シテ來タコトト存ズルノデアリマス

○會和委員 次ニ御伺シタイノハ、精神病者ト天才トノ關係ニ於デアリマスガ、御説明ニ依ルト、天才タル遺傳因子ト、精神病者タル遺傳因子トハ、全ク別個デアルト御説明ニナツタノデアリマス、兩因子ハ全ク別個ノ遺傳系統デアルト、斯ウ云フノデアリマス、成程之ヲ説明スル仕方ガ、斯ウ説明スレバ旨ク片付クト云フ上カラ、斯ウ云フ説明ノ仕方モアルダラウト私ハ思フノデアリマス、所ガ全ク別個ノ因子デアツテモ、ソレガ相伴フ場合ガ多イ、天才タルベキ遺傳因子ト、精神病者タル遺傳因子トガ相伴フ場合ガ多イ、而モソレガ屢、アルト云フコトニナルナラバ同ジコトダ、天才ト精神病者ト同ジデアルト考ヘテモ宜イ譯デアアル、隨テ精神病者デアルカラ去勢スルト云フコトハ、天才ノ後ヲ絶ツト云フコトニナル、斯ウ信ズルノデアリマスガ、如何デゴザイマス

○高野政府委員 精神病者ニシテ、同時ニ天才デアルト云フコトガ、屢、見ラレルト云フコトモ、是ハ御説ノ如クデアルト思ヒマス、唯此ノ屢、ト云フコトガ、吾々ニ狂人デアルノニ、天才ダト云フノ目立ツノデ、屢、ト感ジマスノカ、本當ノ狂人ナラザル天才ノ數ト比ベテ、割リ方多イト云フコトニナリマスガ、其ノ邊實ハ私共モ本當ノ調査ハアリマセヌガ、兎ニ角別個ノモノガ一緒

ニ竝ンデ、同じ個體ノ上ニ存在シテ居ルト云フコトハ、是ハ考ヘネバナラス點デアリマスカラ、其ノ意味ニ於キマシテ、天才ノ素質ヲ失ハシメルヤウナコトハ、避ケルヤウニ工夫ヲシテ考デアリマス

○會和委員 此ノ參考資料デアリマスガ、二十二頁ニアリマス、即チ家系ヲ調査シテ、遺傳的ニ優秀ナ者ヲ選ンデ婚姻スレバ、必ズ子孫ハ必ズ優秀デアルト説クノデアアル、是ハ實ニ劃期的ノ大主張デアルト云フコトガ書イテアル、是ハ理論トシテハ成程是デ肯定ヲシナケレバナラス、併シナガラ事實ハ必ズシモサウデヤナイ、是ハドウモ私ハ實例ヲ擧ゲナケレバイカヌノデスカラ、擧ゲテ申シマス(速記中止)サウストサウ云フコトニナルノダケレドモ、ソコニ人爲的ニ惡イモノヲ斷種スルナラバ、尙更出來ルノダト云フ御考ニナルガラウガ、ソレデハ人口増殖ト云フコトガ私ハ心配ニナルト思ヒマスガ、如何デセウ

○高野委員 今ノ御話モアリ得ルコトデアリマシテ、唯長イ年代ノ間ニハ、知ラズ識ラズ惡イ素質ノ家系カラ混ツテ來テ、折角ノ名家ノ後ヲ惡クシタト云フコトデナイカト私ハ考ヘマス、本當ニ優良ナ素質ノ者ノミガ寄リマスコトニナレバ、今ノ御心配ハナイノデハナカラウカト思ヒマス

○會和委員 サウシマスルト、當局ニ置カレテハ、昔カラ言ハレテ居ル隔世遺傳ト云フコトヲ、御認メニナリマセスカ

○高野政府委員 是ハ事實ゴザイマセウ、詰リ遺傳ノ法則ノ中ニ、優性劣性ト申スコトガゴザイマシテ、丁度其ノ素因ガ男女兩方カラ來マシテ、同じモノガ重ナル場合ニハ現ハレル、一方ダケデアルト隠レルト云

フヤウナ關係ガゴザイマス、偶、丁度惡質ノモノガ出會ハシマシタ時ニ、惡イモノガ出來ル、斯ウ云フ關係デアリマス

○會和委員 ソレカラ此ノ制度ノ名稱ニ關スル點ガ、特別委員會デモ問題ニナツタヤウデアリマス、殊ニ是ハ元ト、先程言ツタ民族ト云フ文字デアツタノデアリマスガ、是ト同様ナ方法デ、外國ニ於テハ斷種ノ許容ニ關スル法律ト云フ名デヤツテ居ルノガアルサウデアリマス、是ハ政府カラ戴イタ資料ニアツタノデアリマスガ、我國モ——色ト資料ヲ戴イテ見ルト、優生方法ハ他ニ幾ツモアル、寧ロ之ヲ斷種ノ許容ニ關スル法律ト御示シニナツタラドウダラウカ、ナゼサウ云フコトヲ言フカト云フト、是ハ斷種ノ一方法キリデアアル、併シナガラ此ノ問題ニ付テハ、委員會ニ於テ斷種ト云フノハ、ナンカ怖ハサウナ感ジガスルト云フ御話ガアツタノデスカ、是ハ出タ時ニハ吃驚シマスケレドモ、寧ロ國民ニ能ク分ツタナラバ、的確ノ名デアアル、而シテ斷種ト云フコトハ、何等怖イモノデハナイト云フコトヲ知ラセル上カラモ、其ノ外ノ名前ヲ使フヨリモ、的確ニ斷種ト云フコトヲ出シテ、斷種ト云フモノハ斯ウ——云フモノダゾト云フコトヲ知ラセル方ガ必要ダと思フ、次ニ許容ニ關スル法律、此ノ許容ト云フ字ヲ使ヒタイ、普通ハ決シテ許容シナイ、決シテ個人的、家庭的ノ都合デ生レ出ル者ヲ、斷種スルト云フコトハ許サレナイ、日本ノ國家の意思カラ云ツテモ、國民の感情カラ云ツテモ、國家ノ隆昌カラ見テモ、斷シテ許スベカラザルモノデアアル、併シナガラ斯ノ如キ著シキ惡性ノモノニ付テハ、國家ガ特ニ許スノダト云フノデ、斷種ノ許容ニ關スル

法律ト改メルノガ、適切デアルト思ハレルノデアリマスガ、如何デアリマセウカ

○床次政府委員 御意見ノヤウナ、斷種ノ許容ノ規定ヲ含シテ居リマスコトハ、事實デアリマスガ、併シ本法ニ於キマシテハ、其ノ部分ノミナラズ第十六條、第十七條ノ如キ部分ヲ含シテ居ルノデアリマス、而シテ此ノ法案全體ガ、將來ノ優生政策ノ基本政策トモ言フベキモノデアリマシテ、斯ウ云フ基礎ノ上ニ、今後ノ結婚問題、或ハ人口對策、其ノ他ノ各種ノ施設ガ策カレマシテ、眞ノ國民優生ヲ期待シ得ルノデアリマス、隨テ本法ニ付テ國民優生法ト云フ名稱ヲ付スルコトハ、必ズシモ不適當デハナイト存ジマシテ、斯ウ云フ名稱ヲ選ンダ次第デアリマス

○會和委員 次ニ此ノ國民優生法案特別委員會資料ト云フ中ノ最後ニ、病的因子ト突然變異トノ關係ト云フノガ載ツテ居リマス、種々ノ遺傳ヲ研究シテ、斯ル病的因子ハ突然變異ノ產物デアルト推測セラレテ居ル、私ハ總テ此ノ宇宙ニ於テ行ハレル事柄ハ、自然現象ト云ハズ、人爲現象ト云ハズ、私ハ恐ラク此ノ世ニ於テ人爲現象ト云フモノヲ認メナイ、人爲々々ト云フガ、人爲ヲヤルコトガ、即チ大キイ眼デアレバ、既ニ自然現象デアアル、人間ト云フ生物ガ、自分ノ意思ヲ働カスト云フケレドモ、人間ノ意思ダケデ物ハ動クモノデハナイ、ダカラ人間ノヤツタ人工手段ダトカ、人爲の手段ト云フコトハ、私ハ總テ自然現象ダト見テ居ル、總テ自然現象ニ於テモ、私ハ無カラ有ヲ生ズルコトハ斷ジテ出來ナイ、サウ云フコトヲ信ジテ居ル、又一且有ト云フコトニナツタナラバ、之ヲ無ニスルコトハ出來ナイ、即

チ一ガ幾ツ引イテモソコニ何カガ殘ル、一カラ一ヲマルデ引イテシマフコトハ出來ナイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居ル、サウシマスト突然變異ノ產物ト云フコトガ私ハ理解出來ナイ、ソコニ突然變異スルト云フコトニ付テハ、突然變異スル原因ガナケレバナラス、斯ウ考ヘルノデアリマスガ、是ハドウ云フモノデアリマスカ

○高野政府委員 是ハ生物學上ノ學說ヲ御紹介申上ゲルヤウナコトニナルト思ヒマス、生物學ノ中ニ「ダーウィン」ノ自然淘汰説ノ外ニ、突然變異説ト云フモノヲ唱ヘタ學者ガアリマシテ、新シイ種族ノ發生シタ時ニハ、突然ニ發生シテ、突然ニ發生シタモノデハアルガ、是ガ遺傳的ニ傳ハル、斯ウ云フ自然界ノ現象ヲ觀察シタ結果カラ來タ事實、其ノ事實カラ出マシタ所ノ學說デアリマス、例ヘバ鳥ト云フモノハ黒イノガ常則デアアルガ、或ハ白イ鳥ガ時ニアルトシテ、斯様ナモノガ何時カ何カノ——是ハ自然ノ作用ト見テ宜シイガ何カノ原因デ白イ鳥ガ出マシテ、後ハ何時マデ經ツテモ白イ儘デ子孫ニ傳ハル、斯ウ云フ事實ヲ突然變異ト申ス譯デアリマス

○會和委員 先程モ癩ノ話ガ出タノデアリマスルガ、政府委員ノ方モ、コチヲノ委員ノ方モ、癩ハ傳染病ダト云フ風ニ仰シヤツテ居ルガ、或ル細菌學者ニ言ハセルト、癩ガ傳染病デアルト云フコトハハツキリシナイノダ、斯ウ言フ、ドウ云フ譯カト聽イテ見ルト、是ハ亞米利加デ實驗シタ所デアアルガ、癩病患者ノ鼻粘膜、或ハ患部カラ採ツタモノニ依ルト、肺病菌ニ能ク似タ細菌ガ認メラレルガ、之ヲ培養スルコトモ出來ナケレバ、之ヲ他ノ動物ニ移植シテ試驗シテモ現

ハレナイノダ、ソレデ亞米利加デハ刑務所ニ幽囚サレテ居ル人ヲ犠牲ニシテ、一時之ヲ移植シテ見タコトガアルガ、ソレガ出テ來ナイ、デアアルカラ是ハ傳染病デヤナイノダト云フヤウナ考ヘ方モアル、斯ウ云フコトヲ言ツテ居ラレタ、私考ヘマスノニ、此ノ癩ノ事實ハドウカ知リマセスガ、或ル最モ特殊ナ體質ノ者ニミ傳染スルト云フコトニナレバ、一種ノヤハリ遺傳ト見テ宜イノデヤナイカ、最モ特殊ナ體質、詰リ其ノ細菌ガ傳染スル場合ニ、其ノ感受性ニ非常ニ特殊性ガアツテ、サウ云フ素質ヲ持ツテ居ル以外ノ者ハ全ク感染シナイガ、其ノ素質ヲ持ツテ居ル者ハ、殆ド百パーセント「マデ」感染スルノデアル、斯ウ云フコトデアルナラバ、私ハソレハ遺傳ト見テ宜イト思ノデアリマス、之ニ付テドウ云フ御考デアリマスカ

○高野政府委員 是ハ私共細菌學ヲ學ンデ居リマス者カラ申シマス、モウ議論ノ餘地ノナイコトデ、癩ハ傳染病デアル、癩病ノ原因ハ癩菌デアルト云フコトデゴザイマシテ、一々其ノ論證ヲ舉ゲマスコトモ如何カト思ヒマスガ、只今御話ノ如ク動物實驗モ出來マセヌ、培養モ出來マセヌ、是ハ難カシイ話ニナリマスガ、亞米利加デ人體ニ移植シタコトハアリマスガ、感染シタ例ハナイノデアリマス、但シ感染實驗ヲ行ハナクテモ、癩病ハ往々發生スルカラ、此ノ學說證據ガ非常ニ正確デアルカドウカハ、一ノ問題ニハナリマスガ、兎ニ角癩病ト云フモノハ、動物ニハ感染シナイノデアリマスカラ、隨テ動物試驗ハ出來マセヌ、ソコデ感受性ノ問題デアリマスガ、割ニウツリニクイ病氣デアリマスカラ、感受性ノ高低ヲ

問題ニスルノハ御尤モデアリマス、併シナガラ癩病人ノ家族ノ者ガ、特別ノ遺傳關係デ感受性ガアルカト申シマス、其ノ家族ノ者ガ皆必ズ癩病ニナルノデハナク、其ノ中ノ一人カ二人ガ、長イコト一緒ニ住ンデ居ル中ニヤツト罹ル、ソレダカラ癩病患者ヲ隔離シテシマヘバ、患者ハ永久ニ發生シマセヌ、詰リ感染ノ機會ヲ與ヘナケレバ、癩病ハナイ譯デアリマス、又感染ノ機會ガアリマシテモ、抵抗力ノ強イ人ハ、其ノ家庭外ノ人ハ勿論、家庭内ノ人デアリマシテモ罹ラナイ、弱イ人ガ罹ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

○會和委員 サウシマス、政府ハサウ云フ原因ニ依ツテ、今度ノ法案ニハ癩病ニ對スル優生手術ハ除外サレテ、癩豫防法ニ讓ラレタト云フコトデアリマスガ、然ラバ今マデ癩患者ニ對シテ優生手術ヲ行ハレタ法の根據ハ何處ニアリマスカ、伺ヒタイ

○高野政府委員 是ハ公序良俗ニ反セズ、本人ノ希望ニ依ツテ行フノデアアルカラ、刑法ニハ違反シナイト云フ解釋ヲ執ツテ來タ譯デアリマス、別ニ法的根據ハアリマセヌガ、ヤツテモ不法ナル行爲デハナカラウト云フコトデ、今マデヤツテ參ツタノデアリマス

○會和委員 併シナガラ今日ニ至ツテ法ヲ制定シヨウト云フ精神カラ言ヘバ、法ノ根據ト云フモノガ必要ニナルガラウト思フ、苟モ國家ガ行フ事柄ハ、勿論國家其ノモノニサシタル影響ガナイ、或ハ個人ノ意思ヲ尊重シテヤツテ差支ナイモノデアレバ、兎ニモ角ニモ是ハ其ノ人ノ血統ヲ絶ツト云フ重大ナ問題デアルノミナラズ、要スルニ日本民族、大和民族ハ一體ノモノデアアル、隨

テ個人ガドノ系統カラ出テ居ル者デモ、ドンドン相續人ヲ作ラシテ、常ニ國家ノ横ノ連繫ヲ保ツテ居ル際ニ、此ノ重大ナル事ヲ行フノニ、法的根據無クシテ行フコトハ如何ナモノデアアルカ、若シ法的根據無クシテ行ヘルモノナラバ、此ノ立法モ要ラナイ譯デアアル、是ニハドウシテモ法的根據ヲ與ヘルベキモノト思フシ、今マデ其ノ根據無クシテ行ハレタト云フコトハ、私ハ確ニ違法デアル思フガ、此ノ點ハ如何デアリマスカ、御意見ヲ伺ヒタイ

○高野政府委員 違法ノ虞アリトシテ、研究ヲシテ見タコトハアルノデアリマス、而シテ司法省ノ解釋モ、或ハ前ニ衆議院デ此ノ法律案ガ出マシタ時ノ委員會ニ於テモ、サウ云フ議論ガアリマシテ、司法省ノ御意見ヲ伺ツタコトモゴザイマス、兎ニ角是ハ癩療養所ニ於キマシテ古クカラ事實トシテ行ツテ居リマシタノデ、此ノ事ガ違法デアリマシテハ因ルト云フノデ、研究マシタガ、先ヅノ差支ナカラウト云フ解釋デ、實際問題トシテハ、別ニ法的根據ヲ殊更ニ設ケルコトナシヤツテ參リマシタ、然ルニ此ノ度此ノ法律案ガ出來マスルト、是ガ出來ル以上ハ、其ノ儘差支難イト云フノデ研究致シマシタガ、此ノ優生法案ニ入レルコトヲ避ケマシタ、其ノ事ハ此ノ法律ガ出來タ爲ニ、附隨シテ考ヘラレタ譯デアリマス

○會和委員 色々御答辯ガアツタノデアリマスガ、マダ釋然タラザルコトモアリマスガ、私ノ質問ハ是デ打切りマス

○山川委員 一寸關聯シテ……私ガ御同申上ゲタイノハ、醫學界ノコトハ難シイコトデアリマスガ、醫學ノ進歩ト云フモノハ、此ノ位ノ程度デアトハ進マナイノデアリマス

カ、進ムノデアリマスガ、ナゼ斯ウ云フ質問ヲスルカト云フト、肺病デアルトカ癩病ハ、今日ニナツテ見ルト、遺傳デハナイコトガ分ツタト云フヤウナコトガ出テ來テ居ル、ソレデ御伺シタイノデアリマス、ソレカラ一旦斷種シタ者ガ相當ノ年月、三年トカ五年トカノ年月ヲ經過シテ、惜シイコトヲシタ、モウ一遍元ノ通りニト云フノデ、斷種ノ復活手術ト云フヤウナコトヲシヨウト思ヘバ、或ル一部ニ故障ヲ與ヘタノデアリマスカラ、ソレ位ノコトハ今日ノ醫學界デ出來ヌコトハナカラウト思フノデアリマスガ、ソレデアリマシタラ、一旦斷種シタ者デモ、精神的ニ氣ガ變ツテ來テ、元ノ通りニ子ガ出來ルヤウニシタイ、エライ不調法ヲシタト思ツタ時ニ、其ノ復活ノ途ガアルト云フコトナラ——政治ト云フモノハ、當面當面ニ行ツテ行クノガ政治デアアルカラ、此ノ法律ヲ作ルト云フコトモ、餘リ深ク考ヘナイデモ宜シイガ、何時ニナツテモサウ云フ手術ハ出來ナイト云フコトデアルトシテ見ルト、國民ノ爲ニ種ヲ一旦切ツシマフト云フコトハ、洵ニ重大ナ問題デアリマス、ソコノ所デハ餘程考ガ變ツテ來ルノデアリマスガ、將來斷種ヲ復活スルト云フ手術ガ、發明ト云フカ何カ知リマセスガ、シ得ラレルモノデアアルカ、之ニ對スル御考ヲ承リタイ

○高野政府委員 醫學ハ益、進歩ヲ致シマスノデ、或ハ癩病ノ治療ノ如キモ、追テ出來ルカモ知レマセヌ、ケレドモモノニ依リマシテハ、今ノ見透シデハ、例ヘバ遺傳性ノ精神病ガ癩ルカト云フコトニナリマス、今ノ立場デハ遠ニサウ云フ進歩ガ出來ヤウトハ考ヘラレマセヌシ、又遺傳素質モ惡

イ所ダケ取ツテシマフト云フコトハ、當分到底者ヘラレスト思ヒマスガ、モノニ依リマシテハ、存外手術治療等が随分進歩スルノデハナイカト思ヒマス、斷種手術ヲ受ケタ後復活出來ルカト云フコトハ極メテ重要ナル問題ト思ヒマスガ、是ハ一ツノ管ノ途中ヲ一糲位切ツテ除ケタト云フコトナノデアリマスカラ、愈々本當ニ必要ガアリマスレバ、兩方引張ツテ來テ繋ギ合ハセルコトハ困難デハゴザイマセス、サウ云フ事例ハ今マデナイノデアリマスガ、ヤラウト思ヘバ出來ルコトデアリマス

○中野委員 感化院ト矯正院ノコトヲ司法省ニ伺ヒマスガ、感化院ト云フノハ、ドウ云フ種類ノ者ヲ收容スルモノデアリマスカ

○星島政府委員 今御尋ノ感化院ハ、目下少年教護法ニ依ツテ、厚生省ノ所管ニナツテ居リマシテ、唯司法省ノ關係カラ申セバ、少年院カラ必要ナル場合ニ感化院ヘ送ルコトガ出來ルヤウニナツテ居リマス、併シ是モ極メテ稀ナルコトデ、司法省トシテ感化院ハ、直接管轄シテ居リマセスカラ、其ノ點ハ厚生省ノ下ナタカラ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○中野委員 元ハ司法省ノ管轄デアツタノデセウ

○星島政府委員 能ク存ジマセヌガ、多分内務省ダト思ヒマスガ、今司法省ノ方デハ、矯正院法ニ依ツテ少年院ト云フ名前デ三四箇所出來テ居リマスガ、若シソレニ關スルコトデアレバ、私ヨリ御答致シマス

○中野委員 其ノ少年院ニ收容スルノハドウ云フ者デスカ

○星島政府委員 少年院ノ本來ノ使命ハ、罪ヲ犯シタ少年、又ハ罪ヲ犯ス虞アル少年

ヲ收容シテ、其ノ性格ヲ矯正スル爲ニ、嚴重ナル方針ノ下ニ教養ヲ施シ、又生活ニ必要ナル實業ヲ練習セシメルニアルノデアリマシテ、此ノ矯正院法ニ依ル少年院ハ、目下全國ニ四箇所アリマス、ソレハ多摩少年院、浪花少年院、瀬戸少年院、福岡少年院、デゴザイマス、今年度御協賛ヲ得マシテ、廣島ニ少年審判所ガ出來マスレバ、廣島ニモ自然其ノ設ケガ一箇所増設セラレルコトト思ヒマス、ソレカラ能ク分リマセヌガ、現在大體四百名乃至五百名程度ノ者ガ、之ニ收容サレテ居ルノデアリマス、而シテ此掌ツテ居ル譯デアリマスガ、大變好成績ヲ表シテ居リマス

○中野委員 此ノ矯正院ニ收容シタ少年ノ感化矯正ノ成績ヲ大體伺ヒタイ

○福原說明員 大體ニ於キマシテ、矯正院ノ收容少年ハ、十四歳以上十八歳未満ノ少年ニ付、犯罪ヲ爲シタル者及ビ犯罪ヲ爲ス虞アル者ヲ收容スルノデアリマスガ、其ノ中デモ少年法ノ規定ニ依リ、相當惡性ノ濃イ者ヲ收容スルノデアリマス、其ノ關係デ其ノ成績ニ付テハ必ズシモ茲ニ揚言出來ナイノデアリマスガ、七〇%乃至八〇%ハ善良ナル少年トシテ、其ノ後何等ノ刑役ニ觸レルコトナク、社會ニ活動スルヤウニナツテ居リマス

○中野委員 之ニ關聯シテ伺ヒマスガ、十四歳乃至十八歳デ罪ヲ犯スノハ、所謂不良兒デアル、ソレハ精神ニ異狀ガアルトハ見ナイノデゴザイマセウカ、是ハ厚生省ノ立場カラ御伺シタイ

○高野政府委員 兩方アラウト思ヒマス、遺傳ノ關係ガアツテ、精神病ニナツテ居ル

ノモゴザイマセウ、又サウデナク微毒ナドノ關係デ、精神病ニナツテ居ルノモアリ、或ハ必ズシモ精神病者デナクテモ、社會ノ環境ノ影響デ罪ヲ犯ス場合モアリマセウ

○中野委員 不良兒ノ中ニハ、遺傳性ノ者モアルガラウト云フ御意見デアルガ、然ルニ今司法當局ノ御話ヲ聽ケバ、收容シタ不良少年ノ中デ、而モ惡性ノ少年ノ中デ、七〇%乃至八〇%ガ感化矯正サレテ居ル事實ガアルノデアリマスカラ、遺傳ノ惡性ノ少年モ、別ニ斷種セズトモ、教護ニ依ツテハ感化矯正シ得ル途ガアルヤウニ存ジマスガ、是トノ關聯ヲ厚生省ノ方カラ御聽カセ願ヒマス

○高野政府委員 只今御話ノ收容セラレマシタ少年ノ本質ト申シマスガ、其ノ點能ク存ジマセヌガ、遺傳ニ依ツテ性格ガ惡クナツテ居ルト云フ者デアリマスレバ、中々癒ラナイノデハナイカト思ヒマス

○星島政府委員 今ノ中野君ノ御尋ニ對シマスル司法省ノ見解ト致シマシテハ、現在少年院ニ收容サレテ居リマス者ハ、大部分ハ遺傳的デハナイノデス、詰リ只今說明員カラ申シマシタ如ク、七〇%以上好クナツテ居ルノデアリマス、是ハ只今高野君ノ御説明ノヤウニ、中ニハ稀ニサウ云フ者モアリマスガ、稀ナ者ハソレト適當ナ處置ヲ執ツテ居リマス、犯罪ノ原因ヲ遺傳的精神病ニアリトスル公的ナ調査ハ、マダ出來テ居リマセヌケレドモ、偶ニハアルガラウト思ヒマス、現在居リマス者ハ、大半遺傳的デナイ者ガ多い、故ニ七〇%以上感化シテ社會ニ送り出シテ居ルノデアリマス、大部分ガ遺傳的ナモノナラバ、アナタノヤウナ御話ガ成立ツノデスガ、實際サウデハアリマセウ

○中野委員 癒ルノハ遺傳ノモノデナイ、斯ウ云フ星島政務次官ノ御意見デアリマスガ、ソレ等ニ付テノ詳シイ御調ヲナサツタモノガアルナラバ、後デ宜シウゴザイマスカラ、參考ニ頂戴シタイト思ヒマス、私ハ斷種ニ依ラズトモ感化矯正シ得ルコトナラバ、其ノ方法ヲ執ツテ癒シタイ、即チ教護ノ力ヲ一層強化シタイ、斯ウ思フノデアリマス、司法省ノ名譽ノ爲ニモ斯ウシタイト思フノデアリマス、面倒臭イ、是ハ惡性ノ者デアルカラ、早く其ノ根ヲ絶ツヤウニ、一刀兩斷ニドシドシト皆斷種シテシマヘト云フコトニナレバ、ソコニ慈愛ノ觀念モ何モナイコトニナル、私ハ成ベク斷種シナイデ、教護ノ力ニ依ツテ感化シ得ルヤウニ、出來ルモノナラバサウシタイト思ツタノデ、御伺シタノデアリマスガ、癒ルノハ遺傳性ノモノデハナイト云フ星島政務次官ノ言ニ信ヲ置イデ、是デ私ノ質問ハ司法省ニ對スル分ラ終リマス、次ニ文部省ノ政府委員ニ御尋致シマス、此ノ國民優生法案ハ、系統ヲ斷絶サセル、最も重要ナ法案デアリマスカラ、教育上由由シキ問題ト私ハ思フノデアリマスガ、文部省ハ之ニ對シテ如何ノ御考ヲ持ツテオ居デニナリマスガ、先ヅソレヲ御伺致シマス

○仲井間政府委員 國民優生法案ニ對シテ、教育上如何ナル考ヲ持ツテ居ルカト云フ御質問デアリマスガ、該法案ノ趣旨ハ、私ヨリ今更申上ゲルマデモナイノデアリマシテ、優良ナル國民ヲ造ツテ、我ガ日本ノ堅實ナル發展ニ、人的資源ヲ與ヘルト云フ方面カラ考ヘテ見マス、惡質ナル病氣、遺傳的ニ子孫ニ影響ヲ及ボスヤウナ、人的ナ方面ニ及ボス惡影響ヲ排除シテ行クト云フ點ニ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

セヌ

付キマシテハ、教育上ノ見地カラ申シマシテモ、適當ナモノダト考ヘル次第デゴザイマス

○中野委員 此ノ法案ト憲法第二條ノ關係ニ付テ伺ヒマス、畏多イコトデアリマスガ、憲法第二條ハ皇位繼承ノコトヲ御定メニナツタ法條デアリマス、此ノ法條ハ申スマデモナク、我が大日本帝國ハ家族制度ヲ以テ大本ト爲スト云フ思召ノ御定メデアリマス、而モ是ハ皇室バカリノ御精神デナイ、其ノ皇室ノ御精神ハ、吾々國民モ亦之ヲ奉戴シナケレバナラス、苟モ系統ヲ斷絶スルト云フヤウナ、重大ナ法律ヲ制定スルノデアルカラ、此ノ御精神モ篤ト考ヘテ行カナケレバナラスト思フノデアリマスルガ、文部省ハ教育ヲ掌ル最モ重大ナ役目ヲ持ツ役所デアリマスカラ、ドウ云フ御考デアリマスカ、伺ヒマス

○仲井間政府委員 我ガ日本ガ家族制度ヲ根幹ニシテ、大家族國家デアルト云フ御説ニ對シマシテハ、文部當局ト致シマシテモ、同様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマシテ、其ノ大家族主義カラ生ジマスル家系ヲ斷絶スルト云フ方面ト、斷種ニ依ツテ家系ヲ斷絶スルノトハ、少シ矛盾シタ考ヘ方デハナイカト云フ風ニ承ツタノデアリマス、成程家系ヲ重シマシテ、畏多クモ憲法第二條ニ、皇室典範ノ定ムル所ニ依リ皇男子孫之ヲ繼承スルト云フヤウナコトモ引用サレタヤウニ承ツテ居リマスガ、併シ文部省ト致シマシテハ別ニ是ト此ノ優生法案トハ矛盾シナイト考ヘテ居リマス、優生法案ノ目的ハ、疾患ニ罹リ人類トシテ機能ヲ發揮スルニ堪ヘザル者ヲ出生セシムルコトヲ防グ法案デアリマシテ、子孫ガ斷絶スルト云フ不祥事

ト、惡質ナル疾患ニ罹ル子孫ガ生レテ來ルト云フ、其ノ利害得失ヲ考ヘテ見マスルト、疾患ニ罹ツテ、人生トシテノ目的ヲ達シ得ナイ者ノ生ズルコトガ、社會的ニ却テ損ヲスルト云フ立場ニアルノデハナイカ、教育上ニ於キマシテモ、左様ニ考ヘラレルノデハナイカ、斯ウ考ヘマシテ、サウ云フ見地カラ優生法ガ出來タノデアリマシテ、皇室ニ關係ノアル憲法ノ問題トハ、何等關係ハシテ居ラスト考ヘテ居ル次第デアリマス

○中野委員 家族制度ヲ重シゼラレル御精神ト、家族制度ヲ維持シテ行カナケレバナラスコトハ、離ルベカラザル大關係ガアル、然ラバ親一人子一人ノ時分ニハ、其ノ子供ニ斷種ヲ行ツタト云フ時ニドウナリマスカ

○仲井間政府委員 是ハ御問ニナル根本的ナ御考ヘ方ガ種ヲ何處マデモ維持シテ行クト云フコトヲ徹底的ニ考ヘマスル際ニハ如何ニ疾患ガアリ、人生トシテ不幸ナ生活ヲ送ル者デアツテモ、種サヘ維持スレバ宜シイト云フ御考ヘ方ノヤウニ承リマシタガ、是ガ即チ御意見ノ相違ト申シマセウカ、サウ云フ生レテ後ニ人生トシテ快々樂シマザル、不幸ナル狀態ヲ成ベク未然ニ防イデ、ソレヲ根絶スル意味デゴザイマスカラ、其ノ點ト、種ガ切レルト云フ、其ノ御心配トノ間ニハ、幾ラ矛盾ガアリマシテモ、ソコハ幾ラカ忍バネバナラス所デアルト思ヒマスガ、御承知ノ通りニ夫婦健全ニ生活シテ居リマシテモ、子供ガ出來ナイ家モアリマスシ、其ノ場合ニハ養子制度デアルトカ、色々其ノ家系ヲ繼グヤウナ法制ガ、今日民法デモ認メテ居ル所デアリマシテ、又此ノ法案ハ家族全體ヲ絶ヤサウトシテ居ルモノデハナクシテ、疾患ニ罹

ツテ家族制度ヲ全ウスルニ却テ傷ニナルヤウナ者ヲ、對象トシテ行ク法案ト考ヘマスルガ故ニ、家族制度ヲ益々強化シテ、其ノ精神ヲ全ウシテ行クガ爲ニハ、却テ此ノ法案ヲ活カシテ行ツタ方ガ、美シイ家庭ノ建設ニナルノデハナイカト、斯ウ考ヘルノデアリマス

○中野委員 此ノ法案ヲ出スニハ、勿論文部省モ同意ナスツタニ相違ナイ、斯ウ云フ法案、早ク言ヘバ非常ニ冷酷ノ法案、人間トシテ斯ウ云フ法案ヲ作ルベキモノデハナイト私ハ思ツテ居ル位デカラ、斯ウ云フ人情愛ニ背イタ法案ヲ編立テルマデニハ、盡シ得ルダケノ途ヲ盡シテ見テカラ、政府トシテ出スベキモノト思フノデアリマス、マダ盡スベキ途ハ此ノ外ニアルト思ヒマス、文部省ノ立場カラ見テモ、斯ノ如キ人間トシテ忍ビザル所ノ、冷酷無道ナ法案ヲ出スト云フコトニナレバ、國民ノ思想ナドハ非常ニ惡化スルト私ハ思フ、親ハ子ヲ思ヒ、子ハ親ヲ慕フト云フノガ、我國教育ノ本デアル、是デナケレバ惡質ノ者ヲ救済シ得ナイカドウカト云フコトヲ、及ブダケ詮議シテヤツテ見ル必要ガアルト思フノデアリマス、ソレニハ醫者ノ普及ヲ圖ツタナラバ、今マデノ内ニ斯ウ云フヤウナ病人モ澤山出來ナカツタカモ知レス、今醫者ノ普及ノ狀態ヲ見ルト、文部省モ大變ナ手落デ、私立醫學校ノ保護助成ナドハ、餘リ念頭ニ置イテ居ラレナイヤウナ譏モ世間ニハ往々アル、ソレカラ外國人經營ノ病院ノ保護助成等ニ對シテモ、心ヲ配ツテ居ラレナイヤウナ譏モアル、私立醫學校ニ對シテハ、政府ハ官立ノ醫學校ノ前ヲ憚ツテ、是等ヲ繼子扱ヒニスルト云フ譏モ世ノ中ニアル、外國人ノ經營

ノ病院ダカラ、是等ハ日本人經營ノ病院ト比ベテ、検査ナドデモ少シ苛酷ニスルト云フコトガアルガ、是等ハイケナイ、醫者ガ十分ニ居ラナケレバ、連モ醫事衛生ノ效果ハ舉ルモノデハナイト思フノデアリマス、現ニ私ノ國ハ山國デアリマスカラ、醫者ヲ賴ンデ來テモ長ク居ナイ、皆逃出シテシマフ、ソレダカラ體ノ工合ノ惡イ時ナドハ、漸ク富山ノ賣藥位デ胡麻化シテ居ル、ソレダカラ醫者ノ普及ヲ圖ルコトハ、國家ノ責任デアル、國家ガ醫者ノ普及ヲ圖ルベキモノヤラスカラ、是デハ相成ラスト云フノ

デ、醫學校ヲ立テテ自分デ私立ノ醫者ヲ養成ニ骨折ツテ下サル、是ニハ有難イト云フ感謝ノ念ヲ持ツテ、私立ノ學校ナドハ之ヲ保護助成シテヤラナケレバナラナイト思フノデアリマス、又日本人ノ責任トシテヤラナケレバナラス病院其ノ他ノ治療ノ施設ナドヲ、外國人ガ日本マデ來テヤツテ呉レテ居ルノデアルカラ、洵ニ有難イトシテ日本人トシテハ感謝シナケレバナラス、然ルニ往々私立醫學校ノ保護助成ニ對シテハ、力ヲ注ガナイノミナラス、却テ苛酷ナコトナドヲヤルト云フ譏リガアル、是ハ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイノデアリマス、ソレデ先ツ醫者ノ普及ヲ圖ツテ後、本案ノヤウナコトヲ、段々ニ御研究ニナツテモ遅クハナイト私ハ思フノデアル、是ハ甚ダ言ヒ難イコトデアルケレドモ、醫者トシテ盡スベキコトヲ盡サナイデ、此ノ病氣ノ種ヲ斷タナケレバ相成ラナイト云ツテ、一刀兩斷デヤラレルト云フコトハ、餘リニモ慈愛ノ觀念ニ乏シイ、餘リニモ短氣ナヤリ方ト思フノデアリマス、コンナ事ヲシタナラバ、淋病ノ患者ノ斷種モヤル、梅毒患者ノ種モ絶ヤシテシ

マヘト云フコトデ皆ソバカラズバリト切ツテシマシタナラバ、ソレコソ人間ノ種ガ絶エテシマフ

〔委員長退席、青木委員長代理著席〕

仍テ出来得ルダケ醫療ノ萬全ヲ盡シテ見テ、已ムヲ得ザル時、更ニ此ノ種ノ方法ヲ研究シテモ宜カラウト思フノデアリマス、私ハ子種ヲ斷ツ如キ重大法案ハ、輕々シク決スベキモノデハナイト思フノデアリマス、文部省ハ醫者ノ普及並ニ私立醫學校ニ對スル保護助成ノ考、外國人經營ノ病院ノ保護助成ノ考ニ付テ、如何ナル御考ヲ御持チニナツテ居リマスカ、成ベク詳細ニ此ノ際御聽カセテ願ヒタイノデアリマス

○仲井間政府委員 只今中野君ヨリ縷々御熱心ナル所説ヲ述ベラレタノデアリマスルガ、文部省ト致シマシテハ、醫師ノ教育ニ萬全ヲ盡シテ行クヤウニ努力ヲ致シテ居リマス、既ニ醫師ノ免許ヲ得マシテ開業シタ場合ニ、其ノ分布普及ト云フモノハ、文部省ノ所管デハナイノデアリマスカラ、其ノ點ハ其ノ所管ノ方カラ御答辯ガアルト思ヒマス、又此ノ國民優生法案ニ包含スル各種ノ點ニ付キマシテ、文部省ノ所管ニ關スル限リニ於キマシテハ、御承知ノ通り先ニ御述べ申上ガマシタ通りニ、此ノ法案ニ書イテアル第一條ノ目的、又殊ニ是ハ原則的ニハ任意のデアリマシテ、疾患ガ著シク惡性デアル、夫婦共ニ同一ノ疾患デアルトカ、公益上特ニ看逃シテハナラスト云フヤウナ場合ニハ、強制的ノモノモアルヤウデスガ、原則トシテハ任意のデアアル

〔青木委員長代理退席、村松委員長代理著席〕

サウ云フ點ニ付テモ良質ヲ増加シテ、國民

素質ノ向上ヲ圖ル點ニ付キマシテハ、文部省トシマシテ此ノ法案ノ趣旨ニ賛成ヲシテ居ル次第デアリマス、御説ノ家族的系統斷絶ニ對シテ、色々御所見ノアリマシタコトハ、共鳴スル點モアリマスケレドモ、此ノ斷種ニ依ル國民優生法ノ趣旨ニ對シマシテ、教育ノ向上ニ付キマシテモ、相當ニ效果ノアルコトト考ヘテ居ル次第デアリマス

○中野委員 醫者ヲ製造スルノハ、即チ文部省ノ管轄デアリマス、醫者ヲ製造シナケレバ、醫ノ普及ガ圖レナイ、今ノ仲井間閣下ノ御話ノ通り、卵ヲ産ムノハ文部省ノ責任デアアル、之ヲ料理シテ食フノハ、厚生省ノ方ダト云フノハ、其ノ通りデアリマス、ソレデ私立醫學校ニ對スル保護助成ノ方法ハ、今ドシナ風ニナツテ居リマスカ、ドウモ文部省ハ、官立ノ醫學校ニ對スル取扱ト比較シテ、私立醫學校ニハ餘リニ冷遇ダト云フヤウニ聽キマスガ、ソレヲ成ベク詳細ニ聽カシテ下サイ

○仲井間政府委員 其ノ點ハ專門局長ニ御答サセタイト思ヒマスガ、今居リマセス、御呼ビノ體力局長、普通教育局長モ見エテ居リマセスカラ、何レ後ノ機會ニ御答サセテ戴キタイト思ヒマス

○中野委員 私立學校ノ保護助成、外國人經營ノ病院ノ保護助成ノコトニ付テハ、政府ノ取扱ノ不十分ナコトハ屢、耳ニスルノデアリマス、國民ノ保健衛生ニ關係スル醫者ノ普及ハ、國家ガ當然爲スベキモノデアアル、ソレヲ國家ニソレダケノ力ガナイカラト云フノデ、私立ノ學校ガ艱難辛苦ヲシツツヤツテ居ルノデアルカラ、國家トシテ此ノ經營ニハ感謝ヲシナケレバナラナイ、然ルニアベコベドウモ設備ガ惡イトカ、缺點ガ

アルトカ云ツテ、害メルヤウナ傾向ガアルト云フコトヲ、往々耳ニ致シマス、是デハアベコベデアアル、不都合デアアル、國家ガ爲スベキ事ヲオ前ガヤツテ呉レル、アア有難イ、ソレデ足ラザル所ハ、國家カラ助成モシマセウト云フ位ニシナケレバナラナイノニ、却テソレヲ害メルヤウナ態度ガ、往アルコトヲ耳ニ致シマスカラ、是等ノコトノナイヤウニ、文部當局ハ御留意ヲ御願シタイ、殊ニ其ノ方ノ局長サンガ御居デニナラズトモ、政務官ガ御居デニナリマスカラ、ドウゾ一ツ御意見ヲ御洩シ下サイ

○仲井間政府委員 只今御問ノ趣旨ニ付キマシテハ、他ノ委員會デモ申上ゲタト思ヒマスガ、即チ私立ノ學校ハ、必ズシモ醫者ノ方面バカリデハナク、總テノ私立ノ專門學校ニ對シマシテ、文部省ト致シマシテハ、人的資源ノ開發ト助長ノ爲ニ、國家財政ノミニ於テハ、到底其ノ所期ノ目的ヲ達スルノハ困難デゴザイマスノデ、此ノ際ニ民間トノ協力ヲ得マシテ、殊ニ官民協力ノ必要ヲ徹底の認識セシメネバナラス、又實際的ニ於テ、サウ云フヤウニ仕向ケテ行カナケレバナラス時代デアリマスカラ、特ニ私立學校ニ對シテ留意シテ、助長政策ヲ執リマシテ、人的資源ノ開發ニ副ヒタイト云フコトヲ、文部省ノ方トシテハ考ヘテ居ル次第デアリマス、財政ノ許ス限リニ於テ、其ノ方面ニ向ツテ努力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス、其ノ實際ニ付キマシテハ、後ノ機會ニ於テソレレ、政府委員ヨリ答辯致サセルコトニ致シマス

○中野委員 支那ニモ汪精衛氏ニ依ツテ、今度近イ中ニ中央政權ガ出來ルノデアリマスガ

〔村松委員長代理退席、委員長著席〕

支那ヲシテ日本ヲ信賴サセルト云フノニハ、醫者ナドハ最モ必要ト思フノデス、ソレデスカラ大變難カシイ學理ヲ修メタ醫者デナクトモ、モウ少シ程度ノ低イ醫學ヲ修得セシメテ、大量生産ヲシテ、支那ニ送ル御意思ハ政府ニオアリニナルカドウカ

○仲井間政府委員 其ノ點ハ能ク考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○中野委員 文部省ハ不良學徒ニ對スル對策ハ、ドウ云フ風ニシテ居ラレマスカ

○中野政府委員 不良ナ學生ガ出ナイヤウニ、十分色々注意ハシテ居リマスガ、特別ニ只今御尋ノヤウニ、不良學生ニ對スル對策ト云フ、特別ノ對策ハ只今ノ所考ヘテ居リマセス、教育ヲ十分ニ徹底セシメマシテ、不良ノ者ノ出ナイヤウニハ、色々御承知ノ通りニ訓育ノ方ヲ重シマシタリ、或ハ單ニ學課ノミニ據リマセスデ、勤勞作業ヲサセマストカ、所謂智徳心身一體ノ教育ヲ施スコトニ依リマシテ、善良ナルモノノミノ出來マスヤウニ努メテ居リマス、只今御尋ノヤウナ、特ニ不良學生ニ對スル對策ト云フモノハ、只今ノ所マダ研究ヲ致シテ居リマセス、唯思想的ノ方面デ、不良ノ者ト申シマスカ、不健全ナ者ト申シマスカ、ソウ云フ者ニ對シマシテハ、是ハ私ノ係リノ仕事デハゴザイマセスガ、文部省ニ於キマシテハ、外局デアリマスガ教學局ニ於キマシテ、十分ニ對策ヲ講ジテ、思想ノ善導ト云フコトニ努メテ居ル次第デゴザイマス

○中野委員 此ノ頃各學校デハ監視隊ト云フヤウナモノガアルヤウニ思ヒマスガ、アレハ文部省ノ方針デヤツテ居リマスカ

○中野政府委員 只今ノ御尋ノ監視隊ト云

フコトハ、能ク承知シテ居リマセヌガ、能ク各學校或ハ教育者ノ間デヤツテ居リマス

校外指導ノ意味カト思ヒマス、御承知ノ通りニ、學生生徒ノ學校以外ニ於ケル生活ニ

付キマシテ、指導ヲスルト云フコトニナツテ居リマス、是ハ校外指導ト申シテ居リマ

スガ、或ハサウ云フ意味デ出来テ居ルノカト思ヒマスガ、十分ニハ承知シテ居リマセ

ヌ、文部省ト致シマシテハ、特に校外指導ト云フ方面ニ、役所トシテハ特別ノ機關ハ

アリマセヌガ、各府縣ニ校外指導ノ團體ト申シマスガ、協會ト申シマスガ、サウ云フ

モノガ出来テ居リマス、其ノ總括的ナモノガ、一寸今名稱ハ忘レマシタガ、東京ニゴ

ザイマシテ、ソレニ文部省ノ役人ト申シマスガ、文部大臣ガ慥カ總裁ニナツテ居リマ

スカ、幹部ヲシテ居ルカ何カゴザイマス、只今ノ所監視隊ト云フヤウナコトト、直接

ドウ云フ關係ガゴザイマスガ、校外指導ノ方面ノ一ツノ仕事ノ事カト思フノデアリマ

ス、詳細ノコトハ私共承知致シテ居リマセヌ、以上御答致シマス

○中野委員 文部省ノ方ハ是デ終リマス、有難ウゴザイマシタ、次ハ高野サンニ伺ヒ

マスガ、此ノ斷種ノ試験機關ト云フヤウナモノヲ設ケテ、餘程何年モ御研究ナサツタ

ノデゴザイマスガ

○高野政府委員 此ノ問題ハ相當古ウゴザイマシテ、運動調査等ガ始リマシテカラデ

モ、二十年來ノコトカト思ヒマス、役所ト致シマシテモ、保健衛生調査會等ニ於テモ

之ヲヤリ、民間ニ於キマシテハ、民族衛生學會ト云フヤウナモノガアリマシテ、色々

研究調査ガ爲サレテ居リマス

○中野委員 有難ウゴザイマシタ

○八木委員長 中野君、マダ御質問ハアルノデスカ

○中野委員 モウゴザイマセヌ

○八木委員長 ソレデハ此ノ際申上ゲマスガ、最早ドノ委員諸君モ質問ハゴザイマセ

ヌカラ、是デ質問ハ打切ルコトニ致シマス、サウシテ討論ニ移リマスガ、討論ハ明日ニ

致シマシテ、時間ハ公報ヲ以テ御通知申上ゲマス、ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス

午後三時五十分散會